授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	簿記の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 簿記の概要Ⅰ①（入門編） 2 簿記の概要Ⅰ②（入門編） 3 簿記の概要Ⅰ③（入門編） 4 簿記の概要Ⅰ④（入門編） 5 現金預金Ⅰ①（入門編） 6 現金預金Ⅰ②（入門編） 7 現金預金Ⅰ③（入門編） 8 債権債務Ⅰ①（入門編） 9 債権債務Ⅰ②（入門編） 10 商品売買Ⅰ①（入門編） 11 商品売買Ⅰ②（入門編） 12 商品売買Ⅰ③（入門編） 13 給料等Ⅰ①（入門編） 14 給料等Ⅰ②（入門編） 15 固定資産Ⅰ①（入門編） 16 固定資産Ⅰ②（入門編） 17 固定資産Ⅰ③（入門編） 18 固定資産Ⅰ④（入門編） 19 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 20 ソフトウェアⅠ①（入門編） 21 ソフトウェアⅠ②（入門編） 22 債権債務Ⅰ①（入門編） 23 債権債務Ⅰ②（入門編） 24 債権債務Ⅰ③（入門編） 25 貸倒れⅠ①（入門編） 26 貸倒れⅠ②（入門編） 27 貸倒れⅠ③（入門編） 28 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 29 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 30 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 31 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 32 税金Ⅰ①（入門編） 33 税金Ⅰ②（入門編） 34 社債Ⅰ①（入門編） 35 社債Ⅰ②（入門編） 36 社債Ⅰ③（入門編） 37 純資産会計Ⅰ①（入門編） 38 純資産会計Ⅰ②（入門編） 39 純資産会計Ⅰ③（入門編） 40 純資産会計Ⅰ④（入門編） 41 有価証券Ⅰ①（入門編） 42 有価証券Ⅰ②（入門編） 43 有価証券Ⅰ③（入門編） 44 有価証券Ⅰ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習応用Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（入門編） 2 税効果会計Ⅰ②（入門編） 3 税効果会計Ⅰ③（入門編） 4 税効果会計Ⅰ④（入門編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（入門編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（入門編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（入門編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（入門編） 9 現在価値計算Ⅰ①（入門編） 10 現在価値計算Ⅰ②（入門編） 11 現在価値計算Ⅰ③（入門編） 12 保険金Ⅰ①（入門編） 13 保険金Ⅰ②（入門編） 14 保険金Ⅰ③（入門編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（入門編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（入門編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（入門編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（入門編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（入門編） 21 減損会計Ⅰ①（入門編） 22 減損会計Ⅰ②（入門編） 23 減損会計Ⅰ③（入門編） 24 減損会計Ⅰ④（入門編） 25 資産除去債務Ⅰ①（入門編） 26 資産除去債務Ⅰ②（入門編） 27 外貨建会計Ⅰ①（入門編） 28 外貨建会計Ⅰ②（入門編） 29 外貨建会計Ⅰ③（入門編） 30 外貨建会計Ⅰ④（入門編） 31 外貨建会計Ⅰ⑤（入門編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（入門編） 33 リース会計Ⅰ①（入門編） 34 リース会計Ⅰ②（入門編） 35 リース会計Ⅰ③（入門編） 36 リース会計Ⅰ④（入門編） 37 リース会計Ⅰ⑤（入門編） 38 リース会計Ⅰ⑥（入門編） 39 試用販売Ⅰ①（入門編） 40 試用販売Ⅰ②（入門編） 41 試用販売Ⅰ③（入門編） 42 試用販売Ⅰ④（入門編） 43 試用販売Ⅰ⑤（入門編） 44 試用販売Ⅰ⑥（入門編） 45 割賦販売Ⅰ①（入門編） 46 割賦販売Ⅰ②（入門編） 47 割賦販売Ⅰ③（入門編） 48 割賦販売Ⅰ④（入門編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（入門編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（入門編） 51 未着品販売Ⅰ①（入門編） 52 未着品販売Ⅰ②（入門編） 53 未着品販売Ⅰ③（入門編） 54 未着品販売Ⅰ④（入門編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（入門編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（入門編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（入門編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（入門編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計Ⅰ①（入門編） 2 本支店会計Ⅰ②（入門編） 3 本支店会計Ⅰ③（入門編） 4 本支店会計Ⅰ④（入門編） 5 本支店会計Ⅰ⑤（入門編） 6 本支店会計Ⅰ⑥（入門編） 7 組織再編会計Ⅰ①（入門編） 8 組織再編会計Ⅰ②（入門編） 9 組織再編会計Ⅰ③（入門編） 10 組織再編会計Ⅰ④（入門編） 11 建設業会計Ⅰ①（入門編） 12 建設業会計Ⅰ②（入門編） 13 連結会計Ⅰ①（入門編） 14 連結会計Ⅰ②（入門編） 15 連結会計Ⅰ③（入門編） 16 連結会計Ⅰ④（入門編） 17 製造業会計Ⅰ①（入門編） 18 製造業会計Ⅰ②（入門編） 19 製造業会計Ⅰ③（入門編） 20 製造業会計Ⅰ④（入門編） 21 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編） 22 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編） 23 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編） 24 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編） 25 繰延資産Ⅰ①（入門編） 26 繰延資産Ⅰ②（入門編） 27 圧縮記帳Ⅰ①（入門編） 28 圧縮記帳Ⅰ②（入門編） 29 ストック・オプションⅠ（入門編） 30 商品売買Ⅱ①（入門編） 31 商品売買Ⅱ②（入門編） 32 固定資産Ⅱ①（入門編） 33 固定資産Ⅱ②（入門編） 34 退職給付会計Ⅱ①（入門編） 35 退職給付会計Ⅱ②（入門編） 36 試用販売Ⅱ①（入門編） 37 試用販売Ⅱ②（入門編） 38 割賦販売Ⅱ①（入門編） 39 割賦販売Ⅱ②（入門編） 40 本支店会計Ⅱ①（入門編） 41 本支店会計Ⅱ②（入門編） 42 組織再編会計Ⅱ①（入門編） 43 組織再編会計Ⅱ②（入門編） 44 連結会計Ⅱ①（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 項目別答練①（入門編） 2 項目別答練②（入門編） 3 項目別答練③（入門編） 4 項目別答練④（入門編） 5 項目別答練⑤（入門編） 6 基礎答練①（入門編） 7 基礎答練②（入門編） 8 基礎答練③（入門編） 9 基礎答練④（入門編） 10 基礎答練⑤（入門編） 11 基礎答練⑥（入門編） 12 基礎答練⑦（入門編） 13 基礎答練⑧（入門編） 14 基礎答練⑨（入門編） 15 基礎答練⑩（入門編） 16 応用答練①（入門編） 17 応用答練②（入門編） 18 応用答練③（入門編） 19 応用答練④（入門編） 20 応用答練⑤（入門編） 21 応用答練⑥（入門編） 22 応用答練⑦（入門編） 23 応用答練⑧（入門編） 24 応用答練⑨（入門編） 25 応用答練⑩（入門編） 26 過去問演習①（入門編） 27 過去問演習②（入門編） 28 過去問演習③（入門編） 29 過去問演習④（入門編） 30 過去問演習⑤（入門編） 31 過去問演習⑥（入門編） 32 過去問演習⑦（入門編） 33 過去問演習⑧（入門編） 34 過去問演習⑨（入門編） 35 過去問演習⑩（入門編） 36 問題演習実践①（入門編） 37 問題演習実践②（入門編） 38 問題演習実践③（入門編） 39 問題演習実践④（入門編） 40 問題演習実践⑤（入門編） 41 問題演習実践⑥（入門編） 42 問題演習実践⑦（入門編） 43 問題演習実践⑧（入門編） 44 問題演習実践⑨（入門編） 45 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論入門Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要Ⅰ①（入門編）
	2	簿記の概要Ⅰ②（入門編）
	3	簿記の概要Ⅰ③（入門編）
	4	簿記の概要Ⅰ④（入門編）
	5	現金預金Ⅰ①（入門編）
	6	現金預金Ⅰ②（入門編）
	7	現金預金Ⅰ③（入門編）
	8	債権債務Ⅰ①（入門編）
	9	債権債務Ⅰ②（入門編）
	10	商品売買Ⅰ①（入門編）
	11	商品売買Ⅰ②（入門編）
	12	商品売買Ⅰ③（入門編）
	13	給料等Ⅰ①（入門編）
	14	給料等Ⅰ②（入門編）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 固定資産Ⅰ①（入門編） 2 固定資産Ⅰ②（入門編） 3 固定資産Ⅰ③（入門編） 4 固定資産Ⅰ④（入門編） 5 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 6 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 7 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 8 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 9 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 10 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 11 ソフトウェアⅠ①（入門編） 12 ソフトウェアⅠ②（入門編） 13 債権債務Ⅰ①（入門編） 14 債権債務Ⅰ②（入門編） 15 債権債務Ⅰ③（入門編） 16 貸倒れⅠ①（入門編） 17 貸倒れⅠ②（入門編） 18 貸倒れⅠ③（入門編） 19 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 20 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 21 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 22 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 23 退職給付会計Ⅰ⑤（入門編） 24 退職給付会計Ⅰ⑥（入門編） 25 退職給付会計Ⅰ⑦（入門編） 26 退職給付会計Ⅰ⑧（入門編） 27 税金Ⅰ①（入門編） 28 税金Ⅰ②（入門編） 29 税金Ⅰ③（入門編） 30 税金Ⅰ④（入門編） 31 社債Ⅰ①（入門編） 32 社債Ⅰ②（入門編） 33 社債Ⅰ③（入門編） 34 社債Ⅰ④（入門編） 35 社債Ⅰ⑤（入門編） 36 社債Ⅰ⑥（入門編） 37 純資産会計Ⅰ①（入門編） 38 純資産会計Ⅰ②（入門編） 39 純資産会計Ⅰ③（入門編） 40 純資産会計Ⅰ④（入門編） 41 有価証券Ⅰ①（入門編） 42 有価証券Ⅰ②（入門編） 43 有価証券Ⅰ③（入門編） 44 有価証券Ⅰ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（入門編） 2 税効果会計Ⅰ②（入門編） 3 税効果会計Ⅰ③（入門編） 4 税効果会計Ⅰ④（入門編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（入門編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（入門編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（入門編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（入門編） 9 現在価値計算Ⅰ①（入門編） 10 現在価値計算Ⅰ②（入門編） 11 現在価値計算Ⅰ③（入門編） 12 保険金Ⅰ①（入門編） 13 保険金Ⅰ②（入門編） 14 保険金Ⅰ③（入門編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（入門編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（入門編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（入門編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（入門編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（入門編） 21 減損会計Ⅰ①（入門編） 22 減損会計Ⅰ②（入門編） 23 減損会計Ⅰ③（入門編） 24 減損会計Ⅰ④（入門編） 25 資産除去債務Ⅰ①（入門編） 26 資産除去債務Ⅰ②（入門編） 27 外貨建会計Ⅰ①（入門編） 28 外貨建会計Ⅰ②（入門編） 29 外貨建会計Ⅰ③（入門編） 30 外貨建会計Ⅰ④（入門編） 31 外貨建会計Ⅰ⑤（入門編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（入門編） 33 リース会計Ⅰ①（入門編） 34 リース会計Ⅰ②（入門編） 35 リース会計Ⅰ③（入門編） 36 リース会計Ⅰ④（入門編） 37 リース会計Ⅰ⑤（入門編） 38 リース会計Ⅰ⑥（入門編） 39 試用販売Ⅰ①（入門編） 40 試用販売Ⅰ②（入門編） 41 試用販売Ⅰ③（入門編） 42 試用販売Ⅰ④（入門編） 43 試用販売Ⅰ⑤（入門編） 44 試用販売Ⅰ⑥（入門編） 45 割賦販売Ⅰ①（入門編） 46 割賦販売Ⅰ②（入門編） 47 割賦販売Ⅰ③（入門編） 48 割賦販売Ⅰ④（入門編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（入門編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（入門編） 51 未着品販売Ⅰ①（入門編） 52 未着品販売Ⅰ②（入門編） 53 未着品販売Ⅰ③（入門編） 54 未着品販売Ⅰ④（入門編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（入門編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（入門編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（入門編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（入門編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	１２０時間（４単位）	
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要Ⅰ①（入門編）
	2	簿記の概要Ⅰ②（入門編）
	3	簿記の概要Ⅰ③（入門編）
	4	簿記の概要Ⅰ④（入門編）
	5	現金預金Ⅰ①（入門編）
	6	現金預金Ⅰ②（入門編）
	7	現金預金Ⅰ③（入門編）
	8	債権債務Ⅰ①（入門編）
	9	債権債務Ⅰ②（入門編）
	10	商品売買Ⅰ①（入門編）
	11	商品売買Ⅰ②（入門編）
	12	商品売買Ⅰ③（入門編）
	13	給料等Ⅰ①（入門編）
	14	給料等Ⅰ②（入門編）
	15	給料等Ⅰ③（入門編）
	16	固定資産Ⅰ①（入門編）
	17	固定資産Ⅰ②（入門編）
	18	固定資産Ⅰ③（入門編）
	19	固定資産Ⅰ④（入門編）
	20	固定資産Ⅰ⑤（入門編）
	21	固定資産Ⅰ⑥（入門編）
	22	固定資産Ⅰ⑦（入門編）
	23	固定資産Ⅰ⑧（入門編）
	24	固定資産Ⅰ⑨（入門編）
	25	固定資産Ⅰ⑩（入門編）
	26	ソフトウェアⅠ①（入門編）
	27	ソフトウェアⅠ②（入門編）
	28	債権債務Ⅰ①（入門編）
	29	債権債務Ⅰ②（入門編）
	30	債権債務Ⅰ③（入門編）
	31	貸倒れⅠ①（入門編）
	32	貸倒れⅠ②（入門編）
	33	貸倒れⅠ③（入門編）
	34	退職給付会計Ⅰ①（入門編）
	35	退職給付会計Ⅰ②（入門編）
	36	退職給付会計Ⅰ③（入門編）
	37	退職給付会計Ⅰ④（入門編）
	38	退職給付会計Ⅰ⑤（入門編）
	39	退職給付会計Ⅰ⑥（入門編）
	40	退職給付会計Ⅰ⑦（入門編）
	41	退職給付会計Ⅰ⑧（入門編）
	42	税金Ⅰ①（入門編）
	43	税金Ⅰ②（入門編）
	44	税金Ⅰ③（入門編）
	45	税金Ⅰ④（入門編）
	46	社債Ⅰ①（入門編）
	47	社債Ⅰ②（入門編）
	48	社債Ⅰ③（入門編）
	49	社債Ⅰ④（入門編）
	50	社債Ⅰ⑤（入門編）
	51	社債Ⅰ⑥（入門編）
	52	純資産会計Ⅰ①（入門編）
	53	純資産会計Ⅰ②（入門編）
	54	純資産会計Ⅰ③（入門編）
	55	純資産会計Ⅰ④（入門編）
	56	有価証券Ⅰ①（入門編）
	57	有価証券Ⅰ②（入門編）
	58	有価証券Ⅰ③（入門編）
	59	有価証券Ⅰ④（入門編）
	60	確認テスト
成績評価方法（試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	会計学の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎（入門） 2 個別注記表（入門） 3 現金及び預金（入門） 4 債権債務（入門） 5 関係会社概念（入門） 6 売上原価の算定（入門） 7 貸倒れ（入門） 8 給料等（入門） 9 その他の引当金（入門） 10 退職給付会計（入門） 11 有形固定資産（入門） 12 無形固定資産（入門） 13 株主資本（入門） 14 財務諸表論の基礎概念（入門） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	会計基準の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 売買目的有価証券（入門） 2 満期保有目的の債券（入門） 3 子会社株式・関連会社株式（入門） 4 その他有価証券（入門） 5 ソフトウェア（入門） 6 法人税等・追徴還付（入門） 7 現在価値計算（入門） 8 社債（入門） 9 利益剰余金（入門） 10 自己株式（入門） 11 配当（入門） 12 外形基準、租税公課（入門） 13 源泉所得税、社会保険料（入門） 14 税効果会計（入門） 15 税効果注記（入門） 16 源泉所得税、社会保険料（入門） 17 株主資本等変動計算書（入門） 18 減損会計（入門） 19 配当を受けた株主の処理（入門） 20 圧縮記帳（入門） 21 外貨建取引（入門） 22 退職給付会計簡便法（入門） 23 繰延資産（入門） 24 為替予約（入門） 25 仕入・売上げの計上基準（入門） 26 消費税等（入門） 27 他勘定振替（入門） 28 外貨建有価証券（入門） 29 リース会計（入門） 30 証券投資信託（入門） 31 ゴルフ会員権（入門） 32 売価還元法（入門） 33 製造業会計（入門） 34 研究開発費（入門） 35 新株予約権（入門） 36 キャッシュ・フロー計算書（入門） 37 損益計算書総論（入門） 38 貸借対照表総論（入門） 39 資産総論（入門） 40 棚卸資産に関する会計基準（入門） 41 連続意見書（入門） 42 引当金（入門） 43 会計観（入門） 44 金融商品（入門） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	金融商品取引法の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門） 2 会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門） 3 会計上の変更及び誤謬の訂正③（入門） 4 会計上の変更及び誤謬の訂正④（入門） 5 会計上の変更及び誤謬の訂正⑤（入門） 6 分配可能額①（入門） 7 分配可能額②（入門） 8 分配可能額③（入門） 9 分配可能額④（入門） 10 分配可能額⑤（入門） 11 ストック・オプション①（入門） 12 ストック・オプション②（入門） 13 ストック・オプション③（入門） 14 ストック・オプション④（入門） 15 ストック・オプション⑤（入門） 16 セール＆リースバック①（入門） 17 セール＆リースバック②（入門） 18 セール＆リースバック③（入門） 19 セール＆リースバック④（入門） 20 セール＆リースバック⑤（入門） 21 財務諸表等規則①（入門） 22 財務諸表等規則②（入門） 23 財務諸表等規則③（入門） 24 財務諸表等規則④（入門） 25 財務諸表等規則⑤（入門） 26 負債①（入門） 27 負債②（入門） 28 負債③（入門） 29 負債④（入門） 30 負債⑤（入門） 31 純資産会計①（入門） 32 純資産会計②（入門） 33 純資産会計③（入門） 34 純資産会計④（入門） 35 純資産会計⑤（入門） 36 企業結合会計①（入門） 37 企業結合会計②（入門） 38 企業結合会計③（入門） 39 企業結合会計④（入門） 40 企業結合会計⑤（入門） 41 事業分離会計①（入門） 42 事業分離会計②（入門） 43 事業分離会計③（入門） 44 事業分離会計④（入門） 45 事業分離会計⑤（入門） 46 四半期財務諸表①（入門） 47 四半期財務諸表②（入門） 48 四半期財務諸表③（入門） 49 四半期財務諸表④（入門） 50 四半期財務諸表⑤（入門） 51 ヘッジ会計①（入門） 52 ヘッジ会計②（入門） 53 ヘッジ会計③（入門） 54 ヘッジ会計④（入門） 55 ヘッジ会計⑤（入門） 56 包括利益①（入門） 57 包括利益②（入門） 58 包括利益③（入門） 59 包括利益④（入門） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	会計学の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎（入門・基礎） 2 個別注記表（入門・基礎） 3 現金及び預金（入門・基礎） 4 債権債務（入門・基礎） 5 関係会社概念（入門・基礎） 6 売上原価の算定（入門・基礎） 7 貸倒れ（入門・基礎） 8 給料等（入門・基礎） 9 その他の引当金（入門・基礎） 10 退職給付会計（入門・基礎） 11 有形固定資産（入門・基礎） 12 無形固定資産（入門・基礎） 13 株主資本（入門・基礎） 14 財務諸表論の基礎概念（入門・基礎） 15 売買目的有価証券（入門・基礎） 16 満期保有目的の債券（入門・基礎） 17 子会社株式・関連会社株式（入門・基礎） 18 その他有価証券（入門・基礎） 19 ソフトウェア（入門・基礎） 20 法人税等・追徴還付（入門・基礎） 21 現在価値計算（入門・基礎） 22 社債（入門・基礎） 23 利益剰余金（入門・基礎） 24 自己株式（入門・基礎） 25 配当（入門・基礎） 26 外形基準、租税公課（入門・基礎） 27 源泉所得税、社会保険料（入門・基礎） 28 税効果会計（入門・基礎） 29 税効果注記（入門・基礎） 30 源泉所得税、社会保険料（入門・基礎） 31 株主資本等変動計算書（入門・基礎） 32 減損会計（入門・基礎） 33 配当を受けた株主の処理（入門・基礎） 34 圧縮記帳（入門・基礎） 35 外貨建取引（入門・基礎） 36 退職給付会計簡便法（入門・基礎） 37 繰延資産（入門・基礎） 38 為替予約（入門・基礎） 39 仕入・売上げの計上基準（入門・基礎） 40 消費税等（入門・基礎） 41 他勘定振替（入門・基礎） 42 外貨建有価証券（入門・基礎） 43 リース会計（入門・基礎） 44 証券投資信託（入門・基礎） 45 ゴルフ会員権（入門・基礎） 46 売価還元法（入門・基礎） 47 製造業会計（入門・基礎） 48 研究開発費（入門・基礎） 49 新株予約権（入門・基礎） 50 キャッシュ・フロー計算書（入門・基礎） 51 損益計算書総論（入門・基礎） 52 貸借対照表総論（入門・基礎） 53 資産総論（入門・基礎） 54 棚卸資産に関する会計基準（入門・基礎） 55 連続意見書（入門・基礎） 56 引当金（入門・基礎） 57 会計観（入門・基礎） 58 金融商品（入門・基礎） 59 収益性の低下（入門・基礎） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象①（入門編） 3 課税の対象②（入門編） 4 課税の対象③（入門編） 5 課税の対象④（入門編） 6 非課税①（入門編） 7 非課税②（入門編） 8 非課税③（入門編） 9 非課税④（入門編） 10 輸出免税等①（入門編） 11 輸出免税等②（入門編） 12 輸出免税等③（入門編） 13 輸出免税等④（入門編） 14 資産の譲渡等の時期（入門編） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象①（入門編） 3 課税の対象②（入門編） 4 非課税①（入門編） 5 非課税②（入門編） 6 輸出免税等①（入門編） 7 輸出免税等②（入門編） 8 資産の譲渡等の時期（入門編） 9 控除対象仕入税額①（入門編） 10 控除対象仕入税額②（入門編） 11 売上げに係る対価の返還等（入門編） 12 貸倒れが生じた場合（入門編） 13 課税仕入れの範囲①（入門編） 14 課税仕入れの範囲②（入門編） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	控除税額を中心とした考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 控除対象仕入税額①（入門編） 2 控除対象仕入税額②（入門編） 3 控除対象仕入税額③（入門編） 4 控除対象仕入税額④（入門編） 5 控除対象仕入税額⑤（入門編） 6 控除対象仕入税額⑥（入門編） 7 売上げに係る対価の返還等①（入門編） 8 売上げに係る対価の返還等②（入門編） 9 売上げに係る対価の返還等③（入門編） 10 貸倒れが生じた場合①（入門編） 11 貸倒れが生じた場合②（入門編） 12 貸倒れが生じた場合③（入門編） 13 課税仕入れの範囲①（入門編） 14 課税仕入れの範囲②（入門編） 15 課税仕入れの範囲③（入門編） 16 課税仕入れの範囲④（入門編） 17 課税仕入れの範囲⑤（入門編） 18 課税仕入れの範囲⑥（入門編） 19 課税仕入れ等の時期①（入門編） 20 課税仕入れ等の時期②（入門編） 21 課税仕入れ等の時期③（入門編） 22 課税仕入れ等の時期④（入門編） 23 課税仕入れ等の時期⑤（入門編） 24 課税売上割合①（入門編） 25 課税売上割合②（入門編） 26 課税売上割合③（入門編） 27 課税売上割合④（入門編） 28 課税売上割合⑤（入門編） 29 課税売上割合⑥（入門編） 30 課税売上割合⑦（入門編） 31 課税期間における課税売上高①（入門編） 32 課税期間における課税売上高②（入門編） 33 課税期間における課税売上高③（入門編） 34 課税売上割合に準ずる割合①（入門編） 35 課税売上割合に準ずる割合②（入門編） 36 課税売上割合に準ずる割合③（入門編） 37 仕入れに係る対価の返還等①（入門編） 38 仕入れに係る対価の返還等②（入門編） 39 仕入れに係る対価の返還等③（入門編） 40 納税義務の免除①（入門編） 41 納税義務の免除②（入門編） 42 納税義務の免除③（入門編） 43 納税義務の免除④（入門編） 44 納税義務の免除⑤（入門編） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法速習基礎Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした考え方を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の時期①（入門編）
	2	課税仕入れ等の時期②（入門編）
	3	課税売上割合①（入門編）
	4	課税売上割合②（入門編）
	5	課税期間における課税売上高①（入門編）
	6	課税期間における課税売上高②（入門編）
	7	課税売上割合に準ずる割合①（入門編）
	8	課税売上割合に準ずる割合②（入門編）
	9	仕入れに係る対価の返還等（入門編）
	10	納税義務の免除（入門編）
	11	国境を越えた役務の提供①（入門編）
	12	国境を越えた役務の提供②（入門編）
	13	国境を越えた役務の提供③（入門編）
	14	中間申告に係る納付税額の計算（入門編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	納税義務判定の特例や、仕入税額控除の特例などの考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国境を越えた役務の提供①（入門編） 2 国境を越えた役務の提供②（入門編） 3 国境を越えた役務の提供③（入門編） 4 国境を越えた役務の提供④（入門編） 5 国境を越えた役務の提供⑤（入門編） 6 中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 7 中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 8 課税仕入れ等の分類①（入門編） 9 課税仕入れ等の分類②（入門編） 10 課税仕入れ等の分類③（入門編） 11 課税仕入れ等の分類④（入門編） 12 課税仕入れ等の分類⑤（入門編） 13 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（入門編） 14 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（入門編） 15 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（入門編） 16 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 17 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 18 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 19 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 20 納税義務の免除の特例①（入門編） 21 納税義務の免除の特例②（入門編） 22 納税義務の免除の特例③（入門編） 23 納税義務の免除の特例④（入門編） 24 納税義務の免除の特例⑤（入門編） 25 納税義務の免除の特例⑥（入門編） 26 納税義務の免除の特例⑦（入門編） 27 納税義務の免除の特例⑧（入門編） 28 納税義務の免除の特例⑨（入門編） 29 納税義務の免除の特例⑩（入門編） 30 納税義務の免除の特例⑪（入門編） 31 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 32 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 33 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算③（入門編） 34 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算④（入門編） 35 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 36 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 37 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 38 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 39 課税標準①（入門編） 40 課税標準②（入門編） 41 課税標準③（入門編） 42 課税標準④（入門編） 43 課税標準⑤（入門編） 44 課税標準⑥（入門編） 45 簡易課税制度①（入門編） 46 簡易課税制度②（入門編） 47 簡易課税制度③（入門編） 48 簡易課税制度④（入門編） 49 簡易課税制度⑤（入門編） 50 簡易課税制度⑥（入門編） 51 簡易課税制度⑦（入門編） 52 簡易課税制度⑧（入門編） 53 簡易課税制度⑨（入門編） 54 簡易課税制度⑩（入門編） 55 簡易課税制度⑪（入門編） 56 簡易課税制度⑫（入門編） 57 簡易課税制度⑬（入門編） 58 簡易課税制度⑭（入門編） 59 簡易課税制度⑮（入門編） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法速習応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例の考え方を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の分類①（入門編）
	2	課税仕入れ等の分類②（入門編）
	3	課税仕入れ等の分類③（入門編）
	4	非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例（入門編）
	5	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編）
	6	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編）
	7	納税義務の免除の特例①（入門編）
	8	納税義務の免除の特例②（入門編）
	9	納税義務の免除の特例③（入門編）
	10	納税義務の免除の特例④（入門編）
	11	納税義務の免除の特例⑤（入門編）
	12	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編）
	13	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編）
	14	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整・特殊項目②（入門編）
	15	課税標準①（入門編）
	16	課税標準②（入門編）
	17	簡易課税制度①（入門編）
	18	簡易課税制度②（入門編）
	19	簡易課税制度③（入門編）
	20	簡易課税制度④（入門編）
	21	軽減税率①（入門編）
	22	軽減税率②（入門編）
	23	旧税率に関する経過措置①（入門編）
	24	旧税率に関する経過措置②（入門編）
	25	複数税率の場合の計算①（入門編）
	26	複数税率の場合の計算②（入門編）
	27	国等に対する特例①（入門編）
	28	国等に対する特例②（入門編）
	29	特殊項目③（税抜経理方式）（入門編）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続税法入門Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	相続税および贈与税の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する（入門）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	ガイダンス
	2	相続税法の概要（入門）
	3	相続税法と民法（入門）
	4	相続人、代襲相続（入門）
	5	養子の子の取扱い（入門）
	6	相続の承認と放棄（入門）
	7	相続分（法定相続分、代襲相続分）（入門）
	8	遺言による財産の取得（入門）
	9	相続税の納税義務者（入門）
	10	生命保険金等（入門）
	11	相続税の非課税財産（入門）
	12	相続税額の計算方法（入門）
	13	生命保険金等の非課税金額（入門）
	14	退職手当金等、退職手当金等の非課税金額（入門）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	相続税、贈与税の入門的な問題の理解
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 贈与税の概要（入門） 2 贈与税の納税義務者（入門） 3 弔慰金等（入門） 4 債務控除（入門） 5 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算（入門） 6 相続時精算課税適用財産（入門） 7 生前贈与加算相続税の総額（入門） 8 算出相続税額の計算（入門） 9 相続税額の加算（入門） 10 贈与税額控除（暦年）（入門） 11 配偶者の税額軽減（入門） 12 未成年者控除（入門） 13 障害者控除（入門） 14 確認テスト①(理論) 15 特定納税義務者（入門） 16 特定納税義務者の債務控除（入門） 17 特定納税義務者の障害者控除（入門） 18 贈与税額控除（精算）（入門） 19 自用地（評価方式・路線価方式・倍率方式）（入門） 20 自用家屋（入門） 21 家屋と構造上一体となっている設備（入門） 22 特別養子制度（入門） 23 生命保険契約に関する権利（入門） 24 被保険者でない保険契約者が死亡した場合（入門） 25 法定相続人の数（入門） 26 本来の財産（入門） 27 自用地（路線に２以上の路線価が付されている宅地）（入門） 28 地区区分の異なる宅地（入門） 29 側方路線等に宅地の一部が接している場合（入門） 30 普通借地権（自用借地権）（入門） 31 貸宅地（入門） 32 貸家建付地（入門） 33 貸家建付借地権（入門） 34 貸家（入門） 35 一般動産（入門） 36 たな卸商品等（入門） 37 書画骨とう品（入門） 38 預貯金（入門） 39 上場株式（入門） 40 構築物（入門） 41 貸付金債権等（入門） 42 受取手形等（入門） 43 間口が狭小な宅地等（入門） 44 角切り宅地の間口距離（入門） 45 確認テスト②(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)　２回分の平均点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	相続税、贈与税の入門的な知識を網羅し文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 使用貸借により借り受けた宅地等（入門） 2 使用貸借により貸し付けられた宅地等（入門） 3 使用貸借により貸し付けられた家屋（入門） 4 小規模宅地等の減額①（入門） 5 小規模宅地等の減額②（入門） 6 小規模宅地等の減額③（入門） 7 小規模宅地等の減額④（入門） 8 小規模宅地等の減額⑤（入門） 9 小規模宅地等の減額⑥（入門） 10 確認テスト①(理論) 11 取引相場のない株式①（入門） 12 取引相場のない株式②（入門） 13 取引相場のない株式③（入門） 14 取引相場のない株式④（入門） 15 取引相場のない株式⑤（入門） 16 取引相場のない株式⑥（入門） 17 取引相場のない株式⑦（入門） 18 取引相場のない株式⑧（入門） 19 取引相場のない株式⑨（入門） 20 取引相場のない株式⑩（入門） 21 取引相場のない株式⑪（入門） 22 取引相場のない株式⑫（入門） 23 取引相場のない株式⑬（入門） 24 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等（入門） 25 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地（入門） 26 相当の地代を支払っている場合の借地権（入門） 27 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地（入門） 28 利用区分が異なる建物（入門） 29 建築中の家屋（入門） 30 不整形地（入門） 31 地積規模の大きな宅地（入門） 32 がけ地等を有する宅地（入門） 33 旗竿状の宅地等（入門） 34 容積率の異なる宅地（入門） 35 都市計画道路予定地の区域内にある宅地（入門） 36 確認テスト②(理論) 37 私道の用に供されている宅地（入門） 38 セットバックを必要とする宅地（入門） 39 上場株式（権利落）（入門） 40 株式の割り当てを受ける権利（入門） 41 宅地等の評価単位（入門） 42 純農地、中間農地、純山林、中間山林（入門） 43 市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林（入門） 44 立木、立木の評価減（入門） 45 配当期待権（入門） 46 贈与税が課税される場合（入門） 47 相続税が課税される場合（入門） 48 負担付遺贈・贈与（入門） 49 贈与税の非課税財産（入門） 50 直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門） 51 契約者貸付金等がある場合の保険金（入門） 52 住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例（入門） 53 直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税（入門） 54 証券投資信託受益証券（入門） 55 ゴルフ会員権（入門） 56 不動産投資信託証券（入門） 57 措法７０の非課税（入門） 58 権利義務の承継（入門） 59 贈与税の配偶者控除（入門） 60 確認テスト③(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)　３回分の平均点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	法人税法の計算体系の理解を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	基本的な部分の学習を行い、初級問題の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（初級） 2 納税義務者（初級） 3 課税所得の範囲（初級） 4 交際費等の損金不算入Ⅰ（初級） 5 減価償却Ⅰ（初級） 6 減価償却Ⅱ（初級） 7 減価償却Ⅲ（初級） 8 受取配当等の益金不算入Ⅰ（初級） 9 寄附金の損金不算入Ⅰ（初級） 10 租税公課等（初級） 11 納税充当金Ⅰ（初級） 12 納税充当金Ⅱ（初級） 13 別表四の作成（初級） 14 事業年度（初級） 15 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	貸倒引当金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 貸倒損失Ⅰ（基礎） 2 貸倒損失Ⅱ（基礎） 3 貸倒損失Ⅲ（基礎） 4 貸倒損失Ⅳ（基礎） 5 貸倒引当金Ⅰ（基礎） 6 貸倒引当金Ⅱ（基礎） 7 貸倒引当金Ⅲ（基礎） 8 貸倒引当金Ⅳ（基礎） 9 欠損金Ⅰ（基礎） 10 欠損金Ⅱ（基礎） 11 欠損金Ⅲ（基礎） 12 欠損金Ⅳ（基礎） 13 外貨建取引Ⅰ（基礎） 14 外貨建取引Ⅱ（基礎） 15 外貨建取引Ⅲ（基礎） 16 外貨建取引Ⅳ（基礎） 17 有価証券Ⅰ（基礎） 18 有価証券Ⅱ（基礎） 19 有価証券Ⅲ（基礎） 20 有価証券Ⅳ（基礎） 21 収用等Ⅰ（基礎） 22 収用等Ⅱ（基礎） 23 収用等Ⅲ（基礎） 24 収用等Ⅳ（基礎） 25 所得税額控除Ⅰ（基礎） 26 所得税額控除Ⅱ（基礎） 27 所得税額控除Ⅲ（基礎） 28 所得税額控除Ⅳ（基礎） 29 国庫補助金等Ⅰ（基礎） 30 国庫補助金等Ⅱ（基礎） 31 国庫補助金等Ⅲ（基礎） 32 国庫補助金等Ⅳ（基礎） 33 別表五㈠の作成Ⅰ（基礎） 34 別表五㈠の作成Ⅱ（基礎） 35 別表五㈠の作成Ⅲ（基礎） 36 別表五㈠の作成Ⅳ（基礎） 37 圧縮記帳Ⅰ（基礎） 38 圧縮記帳Ⅱ（基礎） 39 圧縮記帳Ⅲ（基礎） 40 圧縮記帳Ⅳ（基礎） 41 圧縮記帳Ⅴ（基礎） 42 圧縮記帳Ⅵ（基礎） 43 圧縮記帳Ⅶ（基礎） 44 圧縮記帳Ⅷ（基礎） 45 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	役員判定、役員給与を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の入門部分を学び、各体系の解法を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 役員判定Ⅰ（入門） 2 役員判定Ⅱ（入門） 3 役員給与Ⅰ（入門） 4 役員給与Ⅱ（入門） 5 使用人給与Ⅰ（入門） 6 使用人給与Ⅱ（入門） 7 特定資産の買換えⅠ（入門） 8 特定資産の買換えⅡ（入門） 9 外国税額控除Ⅰ（入門） 10 外国税額控除Ⅱ（入門） 11 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅰ（入門） 12 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ（入門） 13 みなし配当金Ⅰ（入門） 14 みなし配当金Ⅱ（入門） 15 資本等取引Ⅰ（入門） 16 資本等取引Ⅱ（入門） 17 交換差益Ⅰ（入門） 18 交換差益Ⅱ（入門） 19 別表五㈡Ⅰ（入門） 20 別表五㈡Ⅱ（入門） 21 リース取引Ⅰ（入門） 22 リース取引Ⅱ（入門） 23 繰延資産Ⅰ（入門） 24 繰延資産Ⅱ（入門） 25 確定決算型Ⅰ（入門） 26 確定決算型Ⅱ（入門） 27 グループ法人税制Ⅰ（入門） 28 グループ法人税制Ⅱ（入門） 29 資産の評価損益Ⅰ（入門） 30 資産の評価損益Ⅱ（入門） 31 保険料Ⅰ（入門） 32 保険料Ⅱ（入門） 33 設立事業年度Ⅰ（入門） 34 設立事業年度Ⅱ（入門） 35 組織再編税制Ⅰ（入門） 36 組織再編税制Ⅱ（入門） 37 工事の請負Ⅰ（入門） 38 工事の請負Ⅱ（入門） 39 修正申告Ⅰ（入門） 40 修正申告Ⅱ（入門） 41 税効果会計Ⅰ（入門） 42 税効果会計Ⅱ（入門） 43 賃上げ・投資促進税制Ⅰ（入門） 44 賃上げ・投資促進税制Ⅱ（入門） 45 スピンオフ税制Ⅰ（入門） 46 スピンオフ税制Ⅱ（入門） 47 特定同族会社の特別税率Ⅰ（入門） 48 特定同族会社の特別税率Ⅱ（入門） 49 適用除外事業者Ⅰ（入門） 50 適用除外事業者Ⅱ（入門） 51 地方法人税Ⅰ（入門） 52 地方法人税Ⅱ（入門） 53 外国子会社配当Ⅰ（入門） 54 外国子会社配当Ⅱ（入門） 55 借地権等Ⅰ（入門） 56 借地権等Ⅱ（入門） 57 償還差損益Ⅰ（入門） 58 償還差損益Ⅱ（入門） 59 未収還付税金Ⅰ（入門） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国税徴収法速習基礎Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	租税と私債権の競合における配当計算を中心とした税法理論を学ぶ。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、初級問題を読解できるようにする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国税徴収法の目的（初級）
	2	納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（初級）
	3	強制換価手続（初級）
	4	担保の種類（初級）
	5	滞納処分の概要（初級）
	6	国税に優先する権利（初級）
	7	国税相互間の優先関係（初級）
	8	財産の調査（初級）
	9	最優先される被担保債権（初級）
	10	法定納期限等（期限内申告に係る国税）（初級）
	11	法定納期限等以前の抵当権及び質権（初級）
	12	不動産賃貸の先取特権等（初級）
	13	法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（初級）
	14	譲受前にある担保権（初級）
	15	担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（初級）
	16	差押の制限等、解除（初級）
	17	差押の共通手続（初級）
	18	第三者からの差押換え（初級）
	19	差押換え（換価申立ての細部）（初級）
	20	相続人からの差押換え（初級）
	21	動産又は有価証券の差押え（初級）
	22	第三者が占有する動産等の差押手続（初級）
	23	引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（初級）
	24	国税徴収法第２６条の計算（初級）
	25	債権の差押え（初級）
	26	不動産等の差押え（初級）
	27	第三債務者等がない無体財産権等の差押え（初級）
	28	第三債務者等がある無体財産権等の差押え（初級）
	29	国税徴収法第24条（譲渡担保）（初級）
	30	確認テスト（初級）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法速習総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	交付要求、参加差押えの相違を中心とした国税徴収法の体系を学ぶ。
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	的確な解法で基礎問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例（基礎） 2 交付要求及び督促時効（基礎） 3 参加差押え（基礎） 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係（基礎） 5 換価配当（基礎） 6 担保のための仮登記（基礎） 7 物上代位権との調整（基礎） 8 納期限未到来の納税の猶予（基礎） 9 災害等による一般の納税の猶予（基礎） 10 換価の猶予（基礎） 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予（基礎） 12 納税の猶予の効果、取消、短縮（基礎） 13 納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税（基礎） 14 保証人に対する滞納処分（法定納期限等）（基礎） 15 国税の担保（基礎） 16 差押効力（果実・保険金）、滞納処分の引継（基礎） 17 保全措置（基礎） 18 滞納処分の停止（基礎） 19 納付委託・弁済委託（基礎） 20 第二次納税義務（通則）（基礎） 21 第二次納税義務（人的限度）（基礎） 22 第二次納税義務（物的限度）（基礎） 23 不服申立（基礎） 24 滞納処分費（基礎） 25 納付義務の承継（基礎） 26 質権及び抵当権の優先額の限度（基礎） 27 増額登記（基礎） 28 質権の証明と優先権行使の否認（基礎） 29 国税徴収法第２６条準用（基礎） 30 差押禁止財産（給料等の差押禁止額の計算）（基礎） 31 総合理論対策１（基礎） 32 総合理論対策２（基礎） 33 総合理論対策３（基礎） 34 総合理論対策４（基礎） 35 総合理論対策５（基礎） 36 総合理論対策６（基礎） 37 総合理論対策７（基礎） 38 総合理論対策８（基礎） 39 総合理論対策９（基礎） 40 総合問題演習１（基礎） 41 総合問題演習１（基礎） 42 総合問題演習２（基礎） 43 総合問題演習２（基礎） 44 総合問題演習３（基礎） 45 総合問題演習３（基礎）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト３回分の平均点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法基礎Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）
授業概要	国税通則法及び各種税法における基礎知識並びに納税義務の確定から滞納までの流れを中心的に学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、入門問題を読解できるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	税務実務経歴を持つ教員による講義
授業計画	1 国税徴収法の目的（入門） 2 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（入門） 3 強制換価手続（入門） 4 担保の種類（入門） 5 滞納処分の概要（入門） 6 国税に優先する権利（入門） 7 国税相互間の優先関係（入門） 8 財産の調査（入門） 9 最優先される被担保債権（入門） 10 法定納期限等（期限内申告に係る国税）（入門） 11 法定納期限等以前の抵当権及び質権（入門） 12 不動産賃貸の先取特権等（入門） 13 法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（入門 14 譲受前にある担保権（入門） 15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（入門） 16 差押の制限等、解除（入門） 17 差押の共通手続（入門） 18 第三者からの差押換え（入門） 19 差押換え（換価申立ての細部）（入門） 20 相続人からの差押換え（入門） 21 動産又は有価証券の差押え（入門） 22 第三者が占有する動産等の差押手続（入門） 23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（入門） 24 国税徴収法第２６条の計算（入門） 25 債権の差押え（入門） 26 不動産等の差押え（入門） 27 第三債務者等がない無体財産権等の差押え（入門） 28 第三債務者等がある無体財産権等の差押え（入門） 29 国税徴収法第24条（譲渡担保）（入門） 30 確認テスト（入門）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
	1	本支店会計Ⅰ①（入門編）
	2	本支店会計Ⅰ②（入門編）
	3	本支店会計Ⅰ③（入門編）
	4	本支店会計Ⅰ④（入門編）
	5	本支店会計Ⅰ⑤（入門編）
	6	本支店会計Ⅰ⑥（入門編）
	7	組織再編会計Ⅰ①（入門編）
	8	組織再編会計Ⅰ②（入門編）
	9	組織再編会計Ⅰ③（入門編）
	10	組織再編会計Ⅰ④（入門編）
	11	建設業会計Ⅰ①（入門編）
	12	建設業会計Ⅰ②（入門編）
	13	連結会計Ⅰ①（入門編）
	14	連結会計Ⅰ②（入門編）
	15	連結会計Ⅰ③（入門編）
	16	連結会計Ⅰ④（入門編）
	17	製造業会計Ⅰ①（入門編）
	18	製造業会計Ⅰ②（入門編）
	19	製造業会計Ⅰ③（入門編）
	20	製造業会計Ⅰ④（入門編）
	21	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編）
	22	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編）
	23	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編）
	24	キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編）
	25	繰延資産Ⅰ①（入門編）
	26	繰延資産Ⅰ②（入門編）
	27	圧縮記帳Ⅰ①（入門編）
	28	圧縮記帳Ⅰ②（入門編）
	29	ストック・オプションⅠ（入門編）
	30	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ９０分）
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金Ⅱ①（入門編） 2 債権債務Ⅱ①（入門編） 3 商品売買Ⅱ①（入門編） 4 商品売買Ⅱ②（入門編） 5 商品売買Ⅱ③（入門編） 6 固定資産Ⅱ①（入門編） 7 固定資産Ⅱ②（入門編） 8 固定資産Ⅱ③（入門編） 9 退職給付会計Ⅱ①（入門編） 10 退職給付会計Ⅱ②（入門編） 11 退職給付会計Ⅱ③（入門編） 12 債権債務Ⅱ①（入門編） 13 債権債務Ⅱ②（入門編） 14 税金Ⅱ①（入門編） 15 社債Ⅱ①（入門編） 16 社債Ⅱ②（入門編） 17 社債Ⅱ③（入門編） 18 純資産会計Ⅱ①（入門編） 19 純資産会計Ⅱ②（入門編） 20 純資産会計Ⅱ③（入門編） 21 有価証券Ⅱ①（入門編） 22 有価証券Ⅱ②（入門編） 23 有価証券Ⅱ③（入門編） 24 外貨建会計Ⅱ①（入門編） 25 外貨建会計Ⅱ②（入門編） 26 リース会計Ⅱ①（入門編） 27 リース会計Ⅱ②（入門編） 28 試用販売Ⅱ①（入門編） 29 試用販売Ⅱ②（入門編） 30 割賦販売Ⅱ①（入門編） 31 割賦販売Ⅱ②（入門編） 32 割賦販売Ⅱ③（入門編） 33 未着品販売Ⅱ①（入門編） 34 未着品販売Ⅱ②（入門編） 35 委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編） 36 委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編） 37 本支店会計Ⅱ①（入門編） 38 本支店会計Ⅱ②（入門編） 39 組織再編会計Ⅱ①（入門編） 40 組織再編会計Ⅱ②（入門編） 41 連結会計Ⅱ①（入門編） 42 連結会計Ⅱ②（入門編） 43 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編） 44 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編） 45 項目別答練①（入門編） 46 項目別答練②（入門編） 47 項目別答練③（入門編） 48 項目別答練④（入門編） 49 項目別答練⑤（入門編） 50 項目別答練⑥（入門編） 51 基礎答練①（入門編） 52 基礎答練②（入門編） 53 基礎答練③（入門編） 54 基礎答練④（入門編） 55 基礎答練⑤（入門編） 56 基礎答練⑥（入門編） 57 基礎答練⑦（入門編） 58 基礎答練⑧（入門編） 59 基礎答練⑨（入門編） 60 基礎答練⑩（入門編） 61 応用答練①（入門編） 62 応用答練②（入門編） 63 応用答練③（入門編） 64 応用答練④（入門編） 65 応用答練⑤（入門編） 66 応用答練⑥（入門編） 67 応用答練⑦（入門編） 68 応用答練⑧（入門編） 69 応用答練⑨（入門編） 70 応用答練⑩（入門編） 71 過去問演習①（入門編） 72 過去問演習②（入門編） 73 過去問演習③（入門編） 74 過去問演習④（入門編） 75 過去問演習⑤（入門編） 76 過去問演習⑥（入門編） 77 過去問演習⑦（入門編） 78 過去問演習⑧（入門編） 79 過去問演習⑨（入門編） 80 過去問演習⑩（入門編） 81 問題演習実践①（入門編） 82 問題演習実践②（入門編） 83 問題演習実践③（入門編） 84 問題演習実践④（入門編） 85 問題演習実践⑤（入門編） 86 問題演習実践⑥（入門編） 87 問題演習実践⑦（入門編） 88 問題演習実践⑧（入門編） 89 問題演習実践⑨（入門編） 90 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100%　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	税効果会計Ⅰ①（入門編）
	2	税効果会計Ⅰ②（入門編）
	3	税効果会計Ⅰ③（入門編）
	4	現在価値計算Ⅰ①（入門編）
	5	現在価値計算Ⅰ②（入門編）
	6	保険金Ⅰ①（入門編）
	7	保険金Ⅰ②（入門編）
	8	新株予約権付社債Ⅰ①（入門編）
	9	新株予約権付社債Ⅰ②（入門編）
	10	減損会計Ⅰ①（入門編）
	11	減損会計Ⅰ②（入門編）
	12	資産除去債務Ⅰ①（入門編）
	13	資産除去債務Ⅰ②（入門編）
	14	外貨建会計Ⅰ①（入門編）
	15	外貨建会計Ⅰ②（入門編）
	16	外貨建会計Ⅰ③（入門編）
	17	リース会計Ⅰ①（入門編）
	18	リース会計Ⅰ②（入門編）
	19	試用販売Ⅰ①（入門編）
	20	試用販売Ⅰ②（入門編）
	21	試用販売Ⅰ③（入門編）
	22	割賦販売Ⅰ①（入門編）
	23	割賦販売Ⅰ②（入門編）
	24	割賦販売Ⅰ③（入門編）
	25	未着品販売Ⅰ①（入門編）
	26	未着品販売Ⅰ②（入門編）
	27	未着品販売Ⅰ③（入門編）
	28	委託販売・受託販売Ⅰ①（入門編）
	29	委託販売・受託販売Ⅰ②（入門編）
	30	確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ９０分）
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計Ⅰ①（入門編） 2 本支店会計Ⅰ②（入門編） 3 本支店会計Ⅰ③（入門編） 4 本支店会計Ⅰ④（入門編） 5 本支店会計Ⅰ⑤（入門編） 6 本支店会計Ⅰ⑥（入門編） 7 組織再編会計Ⅰ①（入門編） 8 組織再編会計Ⅰ②（入門編） 9 組織再編会計Ⅰ③（入門編） 10 組織再編会計Ⅰ④（入門編） 11 建設業会計Ⅰ①（入門編） 12 建設業会計Ⅰ②（入門編） 13 連結会計Ⅰ①（入門編） 14 連結会計Ⅰ②（入門編） 15 連結会計Ⅰ③（入門編） 16 連結会計Ⅰ④（入門編） 17 製造業会計Ⅰ①（入門編） 18 製造業会計Ⅰ②（入門編） 19 製造業会計Ⅰ③（入門編） 20 製造業会計Ⅰ④（入門編） 21 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編） 22 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編） 23 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編） 24 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編） 25 繰延資産Ⅰ①（入門編） 26 繰延資産Ⅰ②（入門編） 27 圧縮記帳Ⅰ①（入門編） 28 圧縮記帳Ⅰ②（入門編） 29 ストック・オプションⅠ①（入門編） 30 ストック・オプションⅠ②（入門編） 31 現金預金Ⅱ①（入門編） 32 債権債務Ⅱ①（入門編） 33 商品売買Ⅱ①（入門編） 34 商品売買Ⅱ②（入門編） 35 商品売買Ⅱ③（入門編） 36 固定資産Ⅱ①（入門編） 37 固定資産Ⅱ②（入門編） 38 退職給付会計Ⅱ①（入門編） 39 退職給付会計Ⅱ②（入門編） 40 債権債務Ⅱ①（入門編） 41 債権債務Ⅱ②（入門編） 42 税金Ⅱ①（入門編） 43 社債Ⅱ①（入門編） 44 社債Ⅱ②（入門編） 45 純資産会計Ⅱ①（入門編） 46 純資産会計Ⅱ②（入門編） 47 有価証券Ⅱ①（入門編） 48 有価証券Ⅱ②（入門編） 49 外貨建会計Ⅱ①（入門編） 50 外貨建会計Ⅱ②（入門編） 51 リース会計Ⅱ①（入門編） 52 リース会計Ⅱ②（入門編） 53 試用販売Ⅱ①（入門編） 54 試用販売Ⅱ②（入門編） 55 割賦販売Ⅱ①（入門編） 56 割賦販売Ⅱ②（入門編） 57 未着品販売Ⅱ①（入門編） 58 未着品販売Ⅱ②（入門編） 59 委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編） 60 委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編） 61 本支店会計Ⅱ①（入門編） 62 本支店会計Ⅱ②（入門編） 63 組織再編会計Ⅱ①（入門編） 64 組織再編会計Ⅱ②（入門編） 65 連結会計Ⅱ①（入門編） 66 連結会計Ⅱ②（入門編） 67 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編） 68 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編） 69 項目別答練①（入門編） 70 項目別答練②（入門編） 71 項目別答練③（入門編） 72 項目別答練④（入門編） 73 項目別答練⑤（入門編） 74 項目別答練⑥（入門編） 75 基礎答練①（入門編） 76 基礎答練②（入門編） 77 基礎答練③（入門編） 78 応用答練①（入門編） 79 応用答練②（入門編） 80 応用答練③（入門編） 81 過去問演習①（入門編） 82 過去問演習②（入門編） 83 過去問演習③（入門編） 84 過去問演習④（入門編） 85 過去問演習⑤（入門編） 86 問題演習実践①（入門編） 87 問題演習実践②（入門編） 88 問題演習実践③（入門編） 89 問題演習実践④（入門編） 90 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（基礎編） 2 税効果会計Ⅰ②（基礎編） 3 税効果会計Ⅰ③（基礎編） 4 税効果会計Ⅰ④（基礎編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（基礎編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（基礎編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（基礎編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（基礎編） 9 現在価値計算Ⅰ①（基礎編） 10 現在価値計算Ⅰ②（基礎編） 11 現在価値計算Ⅰ③（基礎編） 12 保険金Ⅰ①（基礎編） 13 保険金Ⅰ②（基礎編） 14 保険金Ⅰ③（基礎編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（基礎編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（基礎編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（基礎編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（基礎編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（基礎編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（基礎編） 21 減損会計Ⅰ①（基礎編） 22 減損会計Ⅰ②（基礎編） 23 減損会計Ⅰ③（基礎編） 24 減損会計Ⅰ④（基礎編） 25 資産除去債務Ⅰ①（基礎編） 26 資産除去債務Ⅰ②（基礎編） 27 外貨建会計Ⅰ①（基礎編） 28 外貨建会計Ⅰ②（基礎編） 29 外貨建会計Ⅰ③（基礎編） 30 外貨建会計Ⅰ④（基礎編） 31 外貨建会計Ⅰ⑤（基礎編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（基礎編） 33 リース会計Ⅰ①（基礎編） 34 リース会計Ⅰ②（基礎編） 35 リース会計Ⅰ③（基礎編） 36 リース会計Ⅰ④（基礎編） 37 リース会計Ⅰ⑤（基礎編） 38 リース会計Ⅰ⑥（基礎編） 39 試用販売Ⅰ①（基礎編） 40 試用販売Ⅰ②（基礎編） 41 試用販売Ⅰ③（基礎編） 42 試用販売Ⅰ④（基礎編） 43 試用販売Ⅰ⑤（基礎編） 44 試用販売Ⅰ⑥（基礎編） 45 割賦販売Ⅰ①（基礎編） 46 割賦販売Ⅰ②（基礎編） 47 割賦販売Ⅰ③（基礎編） 48 割賦販売Ⅰ④（基礎編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（基礎編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（基礎編） 51 未着品販売Ⅰ①（基礎編） 52 未着品販売Ⅰ②（基礎編） 53 未着品販売Ⅰ③（基礎編） 54 未着品販売Ⅰ④（基礎編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（基礎編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（基礎編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（基礎編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（基礎編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（基礎編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習応用Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	特殊商品売買・金融商品の知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（応用編） 2 税効果会計Ⅰ②（応用編） 3 税効果会計Ⅰ③（応用編） 4 税効果会計Ⅰ④（応用編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（応用編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（応用編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（応用編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（応用編） 9 現在価値計算Ⅰ①（応用編） 10 現在価値計算Ⅰ②（応用編） 11 現在価値計算Ⅰ③（応用編） 12 保険金Ⅰ①（応用編） 13 保険金Ⅰ②（応用編） 14 保険金Ⅰ③（応用編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（応用編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（応用編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（応用編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（応用編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（応用編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（応用編） 21 減損会計Ⅰ①（応用編） 22 減損会計Ⅰ②（応用編） 23 減損会計Ⅰ③（応用編） 24 減損会計Ⅰ④（応用編） 25 資産除去債務Ⅰ①（応用編） 26 資産除去債務Ⅰ②（応用編） 27 外貨建会計Ⅰ①（応用編） 28 外貨建会計Ⅰ②（応用編） 29 外貨建会計Ⅰ③（応用編） 30 外貨建会計Ⅰ④（応用編） 31 外貨建会計Ⅰ⑤（応用編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（応用編） 33 リース会計Ⅰ①（応用編） 34 リース会計Ⅰ②（応用編） 35 リース会計Ⅰ③（応用編） 36 リース会計Ⅰ④（応用編） 37 リース会計Ⅰ⑤（応用編） 38 リース会計Ⅰ⑥（応用編） 39 試用販売Ⅰ①（応用編） 40 試用販売Ⅰ②（応用編） 41 試用販売Ⅰ③（応用編） 42 試用販売Ⅰ④（応用編） 43 試用販売Ⅰ⑤（応用編） 44 試用販売Ⅰ⑥（応用編） 45 割賦販売Ⅰ①（応用編） 46 割賦販売Ⅰ②（応用編） 47 割賦販売Ⅰ③（応用編） 48 割賦販売Ⅰ④（応用編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（応用編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（応用編） 51 未着品販売Ⅰ①（応用編） 52 未着品販売Ⅰ②（応用編） 53 未着品販売Ⅰ③（応用編） 54 未着品販売Ⅰ④（応用編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（応用編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（応用編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（応用編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（応用編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（応用編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練①（基礎編） 2 項目別答練②（基礎編） 3 項目別答練③（基礎編） 4 項目別答練④（基礎編） 5 項目別答練⑤（基礎編） 6 項目別答練⑥（基礎編） 7 項目別答練⑦（基礎編） 8 項目別答練⑧（基礎編） 9 基礎答練①（基礎編） 10 基礎答練②（基礎編） 11 基礎答練③（基礎編） 12 基礎答練④（基礎編） 13 基礎答練⑤（基礎編） 14 基礎答練⑥（基礎編） 15 基礎答練⑦（基礎編） 16 基礎答練⑧（基礎編） 17 基礎答練⑨（基礎編） 18 基礎答練⑩（基礎編） 19 基礎答練⑪（基礎編） 20 基礎答練⑫（基礎編） 21 基礎答練⑬（基礎編） 22 応用答練①（基礎編） 23 応用答練②（基礎編） 24 応用答練③（基礎編） 25 応用答練④（基礎編） 26 応用答練⑤（基礎編） 27 応用答練⑥（基礎編） 28 応用答練⑦（基礎編） 29 応用答練⑧（基礎編） 30 応用答練⑨（基礎編） 31 応用答練⑩（基礎編） 32 応用答練⑪（基礎編） 33 応用答練⑫（基礎編） 34 応用答練⑬（基礎編） 35 過去問演習①（基礎編） 36 過去問演習②（基礎編） 37 過去問演習③（基礎編） 38 過去問演習④（基礎編） 39 過去問演習⑤（基礎編） 40 過去問演習⑥（基礎編） 41 過去問演習⑦（基礎編） 42 過去問演習⑧（基礎編） 43 過去問演習⑨（基礎編） 44 過去問演習⑩（基礎編） 45 過去問演習⑪（基礎編） 46 過去問演習⑫（基礎編） 47 過去問演習⑬（基礎編） 48 問題演習実践①（基礎編） 49 問題演習実践②（基礎編） 50 問題演習実践③（基礎編） 51 問題演習実践④（基礎編） 52 問題演習実践⑤（基礎編） 53 問題演習実践⑥（基礎編） 54 問題演習実践⑦（基礎編） 55 問題演習実践⑧（基礎編） 56 問題演習実践⑨（基礎編） 57 問題演習実践⑩（基礎編） 58 問題演習実践⑪（基礎編） 59 問題演習実践⑫（基礎編） 60 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習総合Ⅳ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 項目別答練①（応用編） 2 項目別答練②（応用編） 3 項目別答練③（応用編） 4 項目別答練④（応用編） 5 項目別答練⑤（応用編） 6 項目別答練⑥（応用編） 7 項目別答練⑦（応用編） 8 項目別答練⑧（応用編） 9 基礎答練①（応用編） 10 基礎答練②（応用編） 11 基礎答練③（応用編） 12 基礎答練④（応用編） 13 基礎答練⑤（応用編） 14 基礎答練⑥（応用編） 15 基礎答練⑦（応用編） 16 基礎答練⑧（応用編） 17 基礎答練⑨（応用編） 18 基礎答練⑩（応用編） 19 基礎答練⑪（応用編） 20 基礎答練⑫（応用編） 21 基礎答練⑬（応用編） 22 応用答練①（応用編） 23 応用答練②（応用編） 24 応用答練③（応用編） 25 応用答練④（応用編） 26 応用答練⑤（応用編） 27 応用答練⑥（応用編） 28 応用答練⑦（応用編） 29 応用答練⑧（応用編） 30 応用答練⑨（応用編） 31 応用答練⑩（応用編） 32 応用答練⑪（応用編） 33 応用答練⑫（応用編） 34 応用答練⑬（応用編） 35 過去問演習①（応用編） 36 過去問演習②（応用編） 37 過去問演習③（応用編） 38 過去問演習④（応用編） 39 過去問演習⑤（応用編） 40 過去問演習⑥（応用編） 41 過去問演習⑦（応用編） 42 過去問演習⑧（応用編） 43 過去問演習⑨（応用編） 44 過去問演習⑩（応用編） 45 過去問演習⑪（応用編） 46 過去問演習⑫（応用編） 47 過去問演習⑬（応用編） 48 問題演習実践①（応用編） 49 問題演習実践②（応用編） 50 問題演習実践③（応用編） 51 問題演習実践④（応用編） 52 問題演習実践⑤（応用編） 53 問題演習実践⑥（応用編） 54 問題演習実践⑦（応用編） 55 問題演習実践⑧（応用編） 56 問題演習実践⑨（応用編） 57 問題演習実践⑩（応用編） 58 問題演習実践⑩（応用編） 59 問題演習実践⑪（応用編） 60 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100％　模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論入門Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要Ⅰ①（基礎編）
	2	簿記の概要Ⅰ②（基礎編）
	3	簿記の概要Ⅰ③（基礎編）
	4	簿記の概要Ⅰ④（基礎編）
	5	現金預金Ⅰ①（基礎編）
	6	現金預金Ⅰ②（基礎編）
	7	現金預金Ⅰ③（基礎編）
	8	債権債務Ⅰ①（基礎編）
	9	債権債務Ⅰ②（基礎編）
	10	商品売買Ⅰ①（基礎編）
	11	商品売買Ⅰ②（基礎編）
	12	商品売買Ⅰ③（基礎編）
	13	給料等Ⅰ①（基礎編）
	14	給料等Ⅰ②（基礎編）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（基礎編） 2 税効果会計Ⅰ②（基礎編） 3 税効果会計Ⅰ③（基礎編） 4 税効果会計Ⅰ④（基礎編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（基礎編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（基礎編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（基礎編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（基礎編） 9 現在価値計算Ⅰ①（基礎編） 10 現在価値計算Ⅰ②（基礎編） 11 現在価値計算Ⅰ③（基礎編） 12 保険金Ⅰ①（基礎編） 13 保険金Ⅰ②（基礎編） 14 保険金Ⅰ③（基礎編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（基礎編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（基礎編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（基礎編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（基礎編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（基礎編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（基礎編） 21 減損会計Ⅰ①（基礎編） 22 減損会計Ⅰ②（基礎編） 23 減損会計Ⅰ③（基礎編） 24 減損会計Ⅰ④（基礎編） 25 資産除去債務Ⅰ①（基礎編） 26 資産除去債務Ⅰ②（基礎編） 27 外貨建会計Ⅰ①（基礎編） 28 外貨建会計Ⅰ②（基礎編） 29 外貨建会計Ⅰ③（基礎編） 30 外貨建会計Ⅰ④（基礎編） 31 外貨建会計Ⅰ⑤（基礎編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（基礎編） 33 リース会計Ⅰ①（基礎編） 34 リース会計Ⅰ②（基礎編） 35 リース会計Ⅰ③（基礎編） 36 リース会計Ⅰ④（基礎編） 37 リース会計Ⅰ⑤（基礎編） 38 リース会計Ⅰ⑥（基礎編） 39 試用販売Ⅰ①（基礎編） 40 試用販売Ⅰ②（基礎編） 41 試用販売Ⅰ③（基礎編） 42 試用販売Ⅰ④（基礎編） 43 試用販売Ⅰ⑤（基礎編） 44 試用販売Ⅰ⑥（基礎編） 45 割賦販売Ⅰ①（基礎編） 46 割賦販売Ⅰ②（基礎編） 47 割賦販売Ⅰ③（基礎編） 48 割賦販売Ⅰ④（基礎編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（基礎編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（基礎編） 51 未着品販売Ⅰ①（基礎編） 52 未着品販売Ⅰ②（基礎編） 53 未着品販売Ⅰ③（基礎編） 54 未着品販売Ⅰ④（基礎編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（基礎編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（基礎編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（基礎編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（基礎編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（基礎編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論基礎Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	固定資産Ⅰ①（基礎編）
	2	固定資産Ⅰ②（基礎編）
	3	ソフトウェアⅠ①（基礎編）
	4	債権債務Ⅰ①（基礎編）
	5	貸倒れⅠ①（基礎編）
	6	退職給付会計Ⅰ①（基礎編）
	7	退職給付会計Ⅰ②（基礎編）
	8	税金Ⅰ①（基礎編）
	9	社債Ⅰ①（基礎編）
	10	社債Ⅰ②（基礎編）
	11	純資産会計Ⅰ①（基礎編）
	12	純資産会計Ⅰ②（基礎編）
	13	有価証券Ⅰ①（基礎編）
	14	有価証券Ⅰ②（基礎編）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	会社法の概要入門を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	金利スワップ①（入門）
	2	金利スワップ②（入門）
	3	金利スワップ③（入門）
	4	金利スワップ④（入門）
	5	金利スワップ⑤（入門）
	6	資産及び負債の貸借対照表能力①（入門）
	7	資産及び負債の貸借対照表能力②（入門）
	8	資産及び負債の貸借対照表能力③（入門）
	9	資産及び負債の貸借対照表能力④（入門）
	10	資産及び負債の貸借対照表能力⑤（入門）
	11	投資のリスクからの解放①（入門）
	12	投資のリスクからの解放②（入門）
	13	投資のリスクからの解放③（入門）
	14	投資のリスクからの解放④（入門）
	15	投資のリスクからの解放⑤（入門）
	16	配分と評価①（入門）
	17	配分と評価②（入門）
	18	配分と評価③（入門）
	19	配分と評価④（入門）
	20	配分と評価⑤（入門）
	21	収益認識①（入門）
	22	収益認識②（入門）
	23	収益認識③（入門）
	24	収益認識④（入門）
	25	収益認識⑤（入門）
	26	組織再①（入門）
	27	組織再②（入門）
	28	組織再③（入門）
	29	組織再④（入門）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ９０分）
授業概要	財務諸表作成の入門概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表論総まとめ①（入門） 2 財務諸表論総まとめ①（入門） 3 財務諸表論総まとめ②（入門） 4 財務諸表論総まとめ②（入門） 5 財務諸表論総まとめ③（入門） 6 財務諸表論総まとめ③（入門） 7 財務諸表論総まとめ④（入門） 8 財務諸表論総まとめ④（入門） 9 財務諸表論総まとめ⑤（入門） 10 財務諸表論総まとめ⑤（入門） 11 財務諸表論総まとめ⑥（入門） 12 財務諸表論総まとめ⑥（入門） 13 財務諸表論総まとめ⑦（入門） 14 財務諸表論総まとめ⑦（入門） 15 財務諸表論総まとめ⑧（入門） 16 財務諸表論総まとめ⑧（入門） 17 財務諸表論総まとめ⑨（入門） 18 財務諸表論総まとめ⑨（入門） 19 財務諸表論総まとめ⑩（入門） 20 財務諸表論総まとめ⑩（入門） 21 財務諸表論総まとめ⑪（入門） 22 財務諸表論総まとめ⑪（入門） 23 財務諸表論総まとめ⑫（入門） 24 財務諸表論総まとめ⑫（入門） 25 財務諸表論総まとめ⑬（入門） 26 財務諸表論総まとめ⑬（入門） 27 財務諸表論総まとめ⑭（入門） 28 財務諸表論総まとめ⑭（入門） 29 財務諸表論総まとめ⑮（入門） 30 財務諸表論総まとめ⑮（入門） 31 財務諸表論総まとめ⑯（入門） 32 財務諸表論総まとめ⑯（入門） 33 財務諸表論総まとめ⑰（入門） 34 財務諸表論総まとめ⑰（入門） 35 財務諸表論総まとめ⑱（入門） 36 財務諸表論総まとめ⑱（入門） 37 財務諸表論総まとめ⑲（入門） 38 財務諸表論総まとめ⑲（入門） 39 財務諸表論総まとめ⑳（入門） 40 財務諸表論総まとめ⑳（入門） 41 総合問題対策①（入門） 42 総合問題対策①（入門） 43 総合問題対策②（入門） 44 総合問題対策②（入門） 45 総合問題対策③（入門） 46 総合問題対策③（入門） 47 総合問題対策④（入門） 48 総合問題対策④（入門） 49 総合問題対策⑤（入門） 50 総合問題対策⑤（入門） 51 総合問題対策⑥（入門） 52 総合問題対策⑥（入門） 53 総合問題対策⑦（入門） 54 総合問題対策⑦（入門） 55 総合問題対策⑧（入門） 56 総合問題対策⑧（入門） 57 総合問題対策⑨（入門） 58 総合問題対策⑨（入門） 59 総合問題対策⑩（入門） 60 総合問題対策⑩（入門） 61 総合問題対策⑪（入門） 62 総合問題対策⑪（入門） 63 総合問題対策⑫（入門） 64 総合問題対策⑫（入門） 65 総合問題対策⑬（入門） 66 総合問題対策⑬（入門） 67 総合問題対策⑭（入門） 68 総合問題対策⑭（入門） 69 総合問題対策⑮（入門） 70 総合問題対策⑮（入門） 71 総合問題対策⑯（入門） 72 総合問題対策⑯（入門） 73 総合問題対策⑰（入門） 74 総合問題対策⑰（入門） 75 総合問題対策⑱（入門） 76 総合問題対策⑱（入門） 77 総合問題対策⑲（入門） 78 総合問題対策⑲（入門） 79 総合問題対策⑳（入門） 80 総合問題対策⑳（入門） 81 総合問題対策㉑（入門） 82 総合問題対策㉑（入門） 83 総合問題対策㉒（入門） 84 総合問題対策㉒（入門） 85 総合問題対策㉓（入門） 86 総合問題対策㉓（入門） 87 総合問題対策㉔（入門） 88 総合問題対策㉔（入門） 89 模擬試験（計算） 90 模擬試験（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験（理論）100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	会社法の入門・基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門・基礎）
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門・基礎）
	3	分配可能額①（入門・基礎）
	4	分配可能額②（入門・基礎）
	5	ストック・オプション①（入門・基礎）
	6	ストック・オプション②（入門・基礎）
	7	セール＆リースバック①（入門・基礎）
	8	セール＆リースバック②（入門・基礎）
	9	財務諸表等規則①（入門・基礎）
	10	財務諸表等規則②（入門・基礎）
	11	負債①（入門・基礎）
	12	負債②（入門・基礎）
	13	負債③（入門・基礎）
	14	純資産会計①（入門・基礎）
	15	純資産会計②（入門・基礎）
	16	純資産会計③（入門・基礎）
	17	企業結合会計①（入門・基礎）
	18	企業結合会計②（入門・基礎）
	19	企業結合会計③（入門・基礎）
	20	事業分離会計①（入門・基礎）
	21	事業分離会計②（入門・基礎）
	22	事業分離会計③（入門・基礎）
	23	四半期財務諸表①（入門・基礎）
	24	四半期財務諸表②（入門・基礎）
	25	ヘッジ会計①（入門・基礎）
	26	ヘッジ会計②（入門・基礎）
	27	包括利益①（入門・基礎）
	28	包括利益②（入門・基礎）
	29	包括利益③（入門・基礎）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ９０分）
授業概要	財務諸表作成の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎） 2 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎） 3 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎） 4 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎） 5 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎） 6 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎） 7 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎） 8 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎） 9 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎） 10 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎） 11 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎） 12 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎） 13 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎） 14 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎） 15 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎） 16 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎） 17 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎） 18 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎） 19 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎） 20 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎） 21 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎） 22 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎） 23 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎） 24 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎） 25 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎） 26 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎） 27 財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎） 28 財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎） 29 財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎） 30 財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎） 31 財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎） 32 財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎） 33 財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎） 34 財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎） 35 財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎） 36 財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎） 37 財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎） 38 財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎） 39 財務諸表論総まとめ⑳（入門・基礎） 40 財務諸表論総まとめ⑳（入門・基礎） 41 総合問題対策①（入門・基礎） 42 総合問題対策①（入門・基礎） 43 総合問題対策②（入門・基礎） 44 総合問題対策②（入門・基礎） 45 総合問題対策③（入門・基礎） 46 総合問題対策③（入門・基礎） 47 総合問題対策④（入門・基礎） 48 総合問題対策④（入門・基礎） 49 総合問題対策⑤（入門・基礎） 50 総合問題対策⑤（入門・基礎） 51 総合問題対策⑥（入門・基礎） 52 総合問題対策⑥（入門・基礎） 53 総合問題対策⑦（入門・基礎） 54 総合問題対策⑦（入門・基礎） 55 総合問題対策⑧（入門・基礎） 56 総合問題対策⑧（入門・基礎） 57 総合問題対策⑨（入門・基礎） 58 総合問題対策⑨（入門・基礎） 59 総合問題対策⑩（入門・基礎） 60 総合問題対策⑩（入門・基礎） 61 総合問題対策⑪（入門・基礎） 62 総合問題対策⑪（入門・基礎） 63 総合問題対策⑫（入門・基礎） 64 総合問題対策⑫（入門・基礎） 65 総合問題対策⑬（入門・基礎） 66 総合問題対策⑬（入門・基礎） 67 総合問題対策⑭（入門・基礎） 68 総合問題対策⑭（入門・基礎） 69 総合問題対策⑮（入門・基礎） 70 総合問題対策⑮（入門・基礎） 71 総合問題対策⑯（入門・基礎） 72 総合問題対策⑯（入門・基礎） 73 総合問題対策⑰（入門・基礎） 74 総合問題対策⑰（入門・基礎） 75 総合問題対策⑱（入門・基礎） 76 総合問題対策⑱（入門・基礎） 77 総合問題対策⑲（入門・基礎） 78 総合問題対策⑲（入門・基礎） 79 総合問題対策⑳（入門・基礎） 80 総合問題対策⑳（入門・基礎） 81 総合問題対策㉑（入門・基礎） 82 総合問題対策㉑（入門・基礎） 83 総合問題対策㉒（入門・基礎） 84 総合問題対策㉒（入門・基礎） 85 総合問題対策㉓（入門・基礎） 86 総合問題対策㉓（入門・基礎） 87 総合問題対策㉔（入門・基礎） 88 総合問題対策㉔（入門・基礎） 89 模擬試験（計算） 90 模擬試験（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験（理論）100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	会計学の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎（基礎） 2 個別注記表（基礎） 3 現金及び預金（基礎） 4 債権債務（基礎） 5 関係会社概念（基礎） 6 売上原価の算定（基礎） 7 貸倒れ（基礎） 8 給料等（基礎） 9 その他の引当金（基礎） 10 退職給付会計（基礎） 11 有形固定資産（基礎） 12 無形固定資産（基礎） 13 株主資本（基礎） 14 財務諸表論の基礎概念（基礎） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%(理論)　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	会計基準の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 売買目的有価証券（基礎） 2 満期保有目的の債券（基礎） 3 子会社株式・関連会社株式（基礎） 4 その他有価証券（基礎） 5 ソフトウェア（基礎） 6 法人税等・追徴還付（基礎） 7 現在価値計算（基礎） 8 社債（基礎） 9 利益剰余金（基礎） 10 自己株式（基礎） 11 配当（基礎） 12 外形基準、租税公課（基礎） 13 源泉所得税、社会保険料（基礎） 14 税効果会計（基礎） 15 税効果注記（基礎） 16 源泉所得税、社会保険料（基礎） 17 株主資本等変動計算書（基礎） 18 減損会計（基礎） 19 配当を受けた株主の処理（基礎） 20 圧縮記帳（基礎） 21 外貨建取引（基礎） 22 退職給付会計簡便法（基礎） 23 繰延資産（基礎） 24 為替予約（基礎） 25 仕入・売上げの計上基準（基礎） 26 消費税等（基礎） 27 他勘定振替（基礎） 28 外貨建有価証券（基礎） 29 リース会計（基礎） 30 証券投資信託（基礎） 31 ゴルフ会員権（基礎） 32 売価還元法（基礎） 33 製造業会計（基礎） 34 研究開発費（基礎） 35 新株予約権（基礎） 36 キャッシュ・フロー計算書（基礎） 37 損益計算書総論（基礎） 38 貸借対照表総論（基礎） 39 資産総論（基礎） 40 棚卸資産に関する会計基準（基礎） 41 連続意見書（基礎） 42 引当金（基礎） 43 会計観（基礎） 44 金融商品（基礎） 45 純資産会計①（基礎） 46 純資産会計②（基礎） 47 純資産会計③（基礎） 48 純資産会計④（基礎） 49 純資産会計⑤（基礎） 50 企業結合会計①（基礎） 51 企業結合会計②（基礎） 52 企業結合会計③（基礎） 53 企業結合会計④（基礎） 54 企業結合会計⑤（基礎） 55 事業分離会計①（基礎） 56 事業分離会計②（基礎） 57 事業分離会計③（基礎） 58 事業分離会計④（基礎） 59 事業分離会計⑤（基礎） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100%(理論)　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	財務諸表論基礎Ⅳ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	金融商品取引法の基礎を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	会計上の変更及び誤謬の訂正①（基礎）
	2	会計上の変更及び誤謬の訂正②（基礎）
	3	分配可能額①（基礎）
	4	分配可能額②（基礎）
	5	分配可能額③（基礎）
	6	ストック・オプション①（基礎）
	7	ストック・オプション②（基礎）
	8	ストック・オプション③（基礎）
	9	セール＆リースバック①（基礎）
	10	セール＆リースバック②（基礎）
	11	財務諸表等規則①（基礎）
	12	財務諸表等規則②（基礎）
	13	負債①（基礎）
	14	負債②（基礎）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	軽減税率や複数税率などの考え方を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	軽減税率①（入門編）
	2	軽減税率②（入門編）
	3	軽減税率③（入門編）
	4	軽減税率④（入門編）
	5	軽減税率⑤（入門編）
	6	軽減税率⑥（入門編）
	7	旧税率に関する経過措置①（入門編）
	8	旧税率に関する経過措置②（入門編）
	9	旧税率に関する経過措置③（入門編）
	10	旧税率に関する経過措置④（入門編）
	11	旧税率に関する経過措置⑤（入門編）
	12	旧税率に関する経過措置⑥（入門編）
	13	複数税率の場合の計算①（入門編）
	14	複数税率の場合の計算②（入門編）
	15	複数税率の場合の計算③（入門編）
	16	複数税率の場合の計算④（入門編）
	17	複数税率の場合の計算⑤（入門編）
	18	複数税率の場合の計算⑥（入門編）
	19	国等に対する特例①（入門編）
	20	国等に対する特例②（入門編）
	21	国等に対する特例③（入門編）
	22	国等に対する特例④（入門編）
	23	国等に対する特例⑤（入門編）
	24	国等に対する特例⑥（入門編）
	25	国等に対する特例⑦（入門編）
	26	国等に対する特例⑧（入門編）
	27	特殊項目①（事業承継があった場合の控除税額の調整等）（入門編）
	28	特殊項目②（前期又は翌期が免税事業者である場合の留意点）（入門編）
	29	特殊項目③（税抜経理方式）（入門編）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ９０分）
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別問題対策①（初級編） 2 個別問題対策②（初級編） 3 個別問題対策③（初級編） 4 個別問題対策④（初級編） 5 個別問題対策⑤（初級編） 6 個別問題対策⑥（初級編） 7 個別問題対策⑦（初級編） 8 個別問題対策⑧（初級編） 9 個別問題対策⑨（初級編） 10 個別問題対策⑩（初級編） 11 個別問題対策⑪（初級編） 12 個別問題対策⑫（初級編） 13 個別問題対策⑬（初級編） 14 個別問題対策⑭（初級編） 15 理論問題対策①（初級編） 16 理論問題対策②（初級編） 17 理論問題対策③（初級編） 18 理論問題対策④（初級編） 19 理論問題対策⑤（初級編） 20 理論問題対策⑥（初級編） 21 理論問題対策⑦（初級編） 22 理論問題対策⑧（初級編） 23 理論問題対策⑨（初級編） 24 理論問題対策⑩（初級編） 25 理論問題対策⑪（初級編） 26 理論問題対策⑫（初級編） 27 理論問題対策⑬（初級編） 28 総合問題対策①（初級編） 29 総合問題対策②（初級編） 30 総合問題対策③（初級編） 31 総合問題対策④（初級編） 32 総合問題対策⑤（初級編） 33 総合問題対策⑥（初級編） 34 総合問題対策⑦（初級編） 35 総合問題対策⑧（初級編） 36 総合問題対策⑨（初級編） 37 総合問題対策⑩（初級編） 38 総合問題対策⑪（初級編） 39 総合問題対策⑫（初級編） 40 総合問題対策⑬（初級編） 41 総合問題対策⑭（初級編） 42 総合問題対策⑮（初級編） 43 総合問題対策⑯（初級編） 44 総合問題対策⑰（初級編） 45 総合問題対策⑱（初級編） 46 総合問題対策⑲（初級編） 47 総合問題対策⑳（初級編） 48 総合問題対策㉑（初級編） 49 総合問題対策㉒（初級編） 50 総合問題対策㉓（初級編） 51 総合問題対策㉔（初級編） 52 総合問題対策㉕（初級編） 53 総合問題対策㉖（初級編） 54 総合問題対策㉗（初級編） 55 総合問題対策㉘（初級編） 56 総合問題対策㉙（初級編） 57 総合問題対策㉚（初級編） 58 総合問題対策㉛（初級編） 59 総合問題対策㉜（初級編） 60 総合問題対策㉝（初級編） 61 総合問題対策㉞（初級編） 62 総合問題対策㉟（初級編） 63 総合問題対策㊱（初級編） 64 総合問題対策㊲（初級編） 65 総合問題対策㊳（初級編） 66 総合問題対策㊴（初級編） 67 総合問題対策㊵（初級編） 68 総合問題対策㊶（初級編） 69 総合問題対策㊷（初級編） 70 総合問題対策㊸（初級編） 71 総合問題演習①（初級編） 72 総合問題演習①（初級編） 73 総合問題演習②（初級編） 74 総合問題演習②（初級編） 75 総合問題演習③（初級編） 76 総合問題演習③（初級編） 77 総合問題演習④（初級編） 78 総合問題演習④（初級編） 79 総合問題演習⑤（初級編） 80 総合問題演習⑤（初級編） 81 総合問題演習⑥（初級編） 82 総合問題演習⑥（初級編） 83 総合問題演習⑦（初級編） 84 総合問題演習⑦（初級編） 85 総合問題演習⑧（初級編） 86 総合問題演習⑧（初級編） 87 総合問題演習⑨（初級編） 88 総合問題演習⑨（初級編） 89 総合問題演習⑩（初級編） 90 総合問題演習⑩（初級編）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題演習の理論　１０回分の平均点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法速習総合Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	９０時間（３単位）	
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	総合問題対策①（初級編）
	2	総合問題対策②（初級編）
	3	総合問題対策③（初級編）
	4	総合問題対策④（初級編）
	5	総合問題対策⑤（初級編）
	6	総合問題対策⑥（初級編）
	7	総合問題対策⑦（初級編）
	8	総合問題対策⑧（初級編）
	9	総合問題対策⑨（初級編）
	10	総合問題対策⑩（初級編）
	11	総合問題対策⑪（初級編）
	12	総合問題対策⑫（初級編）
	13	総合問題対策⑬（初級編）
	14	総合問題対策⑭（初級編）
	15	総合問題対策⑮（初級編）
	16	総合問題対策⑯（初級編）
	17	総合問題対策⑰（初級編）
	18	総合問題対策⑱（初級編）
	19	総合問題対策⑲（初級編）
	20	総合問題対策⑳（初級編）
	21	総合問題対策㉑（初級編）
	22	総合問題対策㉒（初級編）
	23	総合問題対策㉓（初級編）
	24	総合問題対策㉔（初級編）
	25	総合問題対策㉕（初級編）
	26	総合問題対策㉖（初級編）
	27	総合問題対策㉗（初級編）
	28	総合問題対策㉘（初級編）
	29	総合問題対策㉙（初級編）
	30	総合問題対策㉚（初級編）
	31	総合問題対策㉛（初級編）
	32	総合問題対策㉜（初級編）
	33	総合問題対策㉝（初級編）
	34	総合問題対策㉞（初級編）
	35	総合問題対策㉟（初級編）
	36	総合問題演習①（初級編）
	37	総合問題演習①（初級編）
	38	総合問題演習②（初級編）
	39	総合問題演習②（初級編）
	40	総合問題演習③（初級編）
	41	総合問題演習③（初級編）
	42	総合問題演習④（初級編）
	43	総合問題演習④（初級編）
	44	総合問題演習⑤（初級編）
	45	総合問題演習⑤（初級編）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習の理論　５回分の平均点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象①（初級編） 3 課税の対象②（初級編） 4 課税の対象③（初級編） 5 課税の対象④（初級編） 6 非課税①（初級編） 7 非課税②（初級編） 8 非課税③（初級編） 9 非課税④（初級編） 10 輸出免税等①（初級編） 11 輸出免税等②（初級編） 12 輸出免税等③（初級編） 13 輸出免税等④（初級編） 14 資産の譲渡等の時期（初級編） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象①（初級編） 3 課税の対象②（初級編） 4 非課税①（初級編） 5 非課税②（初級編） 6 輸出免税等①（初級編） 7 輸出免税等②（初級編） 8 資産の譲渡等の時期（初級編） 9 控除対象仕入税額①（初級編） 10 控除対象仕入税額②（初級編） 11 売上げに係る対価の返還等（初級編） 12 貸倒れが生じた場合（初級編） 13 課税仕入れの範囲①（初級編） 14 課税仕入れの範囲②（初級編） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	控除税額や納税義務の有無の判定を中心に処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 控除対象仕入税額①（初級編） 2 控除対象仕入税額②（初級編） 3 控除対象仕入税額③（初級編） 4 控除対象仕入税額④（初級編） 5 控除対象仕入税額⑤（初級編） 6 控除対象仕入税額⑥（初級編） 7 売上げに係る対価の返還等①（初級編） 8 売上げに係る対価の返還等②（初級編） 9 貸倒れが生じた場合①（初級編） 10 貸倒れが生じた場合②（初級編） 11 課税仕入れの範囲①（初級編） 12 課税仕入れの範囲②（初級編） 13 課税仕入れの範囲③（初級編） 14 課税仕入れの範囲④（初級編） 15 課税仕入れ等の時期①（初級編） 16 課税仕入れ等の時期②（初級編） 17 課税仕入れ等の時期③（初級編） 18 課税仕入れ等の時期④（初級編） 19 課税売上割合①（初級編） 20 課税売上割合②（初級編） 21 課税売上割合③（初級編） 22 課税売上割合④（初級編） 23 課税売上割合⑤（初級編） 24 課税売上割合⑥（初級編） 25 課税期間における課税売上高①（初級編） 26 課税期間における課税売上高②（初級編） 27 課税売上割合に準ずる割合①（初級編） 28 課税売上割合に準ずる割合②（初級編） 29 仕入れに係る対価の返還等①（初級編） 30 仕入れに係る対価の返還等②（初級編） 31 納税義務の免除①（初級編） 32 納税義務の免除②（初級編） 33 納税義務の免除③（初級編） 34 納税義務の免除④（初級編） 35 納税義務の免除⑤（初級編） 36 国境を越えた役務の提供①（初級編） 37 国境を越えた役務の提供②（初級編） 38 国境を越えた役務の提供③（初級編） 39 国境を越えた役務の提供④（初級編） 40 国境を越えた役務の提供⑤（初級編） 41 中間申告に係る納付税額の計算①（初級編） 42 中間申告に係る納付税額の計算②（初級編） 43 課税仕入れ等の分類①（初級編） 44 課税仕入れ等の分類②（初級編） 45 課税仕入れ等の分類③（初級編） 46 課税仕入れ等の分類④（初級編） 47 課税仕入れ等の分類⑤（初級編） 48 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（初級編） 49 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（初級編） 50 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（初級編） 51 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（初級編） 52 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（初級編） 53 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（初級編） 54 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（初級編） 55 納税義務の免除の特例①（初級編） 56 納税義務の免除の特例②（初級編） 57 納税義務の免除の特例③（初級編） 58 納税義務の免除の特例④（初級編） 59 納税義務の免除の特例⑤（初級編） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法速習基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の時期①（初級編）
	2	課税仕入れ等の時期②（初級編）
	3	課税売上割合①（初級編）
	4	課税売上割合②（初級編）
	5	課税期間における課税売上高①（初級編）
	6	課税期間における課税売上高②（初級編）
	7	課税売上割合に準ずる割合①（初級編）
	8	課税売上割合に準ずる割合②（初級編）
	9	仕入れに係る対価の返還等（初級編）
	10	納税義務の免除（初級編）
	11	国境を越えた役務の提供①（初級編）
	12	国境を越えた役務の提供②（初級編）
	13	国境を越えた役務の提供③（初級編）
	14	中間申告に係る納付税額の計算（初級編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法基礎Ⅲ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	課税標準や簡易課税制度を中心とした処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算（初級編）
	2	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①（初級編）
	3	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②（初級編）
	4	課税標準①（初級編）
	5	課税標準②（初級編）
	6	課税標準③（初級編）
	7	課税標準④（初級編）
	8	簡易課税制度①（初級編）
	9	簡易課税制度②（初級編）
	10	簡易課税制度③（初級編）
	11	簡易課税制度④（初級編）
	12	簡易課税制度⑤（初級編）
	13	簡易課税制度⑥（初級編）
	14	簡易課税制度⑦（初級編）
	15	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	消費税法速習応用Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例を中心とした処理方法を学習する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	課税仕入れ等の分類①（初級編）
	2	課税仕入れ等の分類②（初級編）
	3	課税仕入れ等の分類③（初級編）
	4	非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例（初級編）
	5	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（初級編）
	6	調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（初級編）
	7	納税義務の免除の特例①（初級編）
	8	納税義務の免除の特例②（初級編）
	9	納税義務の免除の特例③（初級編）
	10	納税義務の免除の特例④（初級編）
	11	納税義務の免除の特例⑤（初級編）
	12	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（初級編）
	13	合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（初級編）
	14	棚卸資産に係る仕入税額控除の調整・特殊項目②（初級編）
	15	課税標準①（初級編）
	16	課税標準②（初級編）
	17	簡易課税制度①（初級編）
	18	簡易課税制度②（初級編）
	19	簡易課税制度③（初級編）
	20	簡易課税制度④（初級編）
	21	軽減税率①（初級編）
	22	軽減税率②（初級編）
	23	旧税率に関する経過措置①（初級編）
	24	旧税率に関する経過措置②（初級編）
	25	複数税率の場合の計算①（初級編）
	26	複数税率の場合の計算②（初級編）
	27	国等に対する特例①（初級編）
	28	国等に対する特例②（初級編）
	29	特殊項目③（税抜経理方式）（初級編）
	30	確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	相続税法応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な理論的思考も学習をし、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	相続税法・租税特別措置法についての知識を習得する（基礎）	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	契約者が取得したものとみなされる生命保険契約に関する権利（基礎）
	2	未成年者控除・障害者控除（重ね受け）（基礎）
	3	相次相続控除（基礎）
	4	増改築等があった場合（基礎）
	5	結婚・子育て資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎）
	6	確認テスト①(理論)
	7	無道路地（基礎）
	8	定期借地権等（基礎）
	9	定期借地権等の目的となっている宅地（貸宅地）（基礎）
	10	土砂災害特別警戒区域内にある宅地（基礎）
	11	造成費相当額の算定（平坦地）（基礎）
	12	公社債（基礎）
	13	雇用主が保険料を負担している場合（基礎）
	14	保険金の評価（基礎）
	15	確認テスト②(理論)
	16	定期金に関する権利（基礎）
	17	保証期間付定期金に関する権利（基礎）
	18	契約に基づかない定期金に関する権利（基礎）
	19	財産の所在（基礎）
	20	贈与税額控除（暦年）の基となる贈与税額（基礎）
	21	相続税の外国税額控除（基礎）
	22	贈与税の外国税額控除（基礎）
	23	確認テスト③(理論)
	24	養子の子の応用的な取扱い（基礎）
	25	農地等の相続税の納税猶予（基礎）
	26	非上場株式の贈与税の納税猶予（基礎）
	27	非上場株式の相続税の納税猶予（基礎）
	28	個人の事業用資産の贈与税の納税猶予（基礎）
	29	個人の事業用資産の相続税の納税猶予（基礎）
	30	確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)　４回分の平均点100％	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ９０分）
授業概要	相続税および贈与税の規定、申告について総合的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続税法総まとめ①（基礎編） 2 相続税法総まとめ①（基礎編） 3 相続税法総まとめ②（基礎編） 4 相続税法総まとめ②（基礎編） 5 相続税法総まとめ③（基礎編） 6 相続税法総まとめ③（基礎編） 7 相続税法総まとめ④（基礎編） 8 相続税法総まとめ④（基礎編） 9 相続税法総まとめ⑤（基礎編） 10 相続税法総まとめ⑤（基礎編） 11 相続税法総まとめ⑥（基礎編） 12 相続税法総まとめ⑥（基礎編） 13 相続税法総まとめ⑦（基礎編） 14 相続税法総まとめ⑦（基礎編） 15 相続税法総まとめ⑧（基礎編） 16 相続税法総まとめ⑧（基礎編） 17 相続税法総まとめ⑨（基礎編） 18 相続税法総まとめ⑨（基礎編） 19 相続税法総まとめ⑩（基礎編） 20 相続税法総まとめ⑩（基礎編） 21 相続税法総まとめ⑪（基礎編） 22 相続税法総まとめ⑪（基礎編） 23 相続税法総まとめ⑫（基礎編） 24 相続税法総まとめ⑫（基礎編） 25 相続税法総まとめ⑬（基礎編） 26 相続税法総まとめ⑬（基礎編） 27 相続税法総まとめ⑭（基礎編） 28 相続税法総まとめ⑭（基礎編） 29 相続税法総まとめ⑮（基礎編） 30 相続税法総まとめ⑮（基礎編） 31 相続税法総まとめ⑯（基礎編） 32 相続税法総まとめ⑯（基礎編） 33 相続税法総まとめ⑰（基礎編） 34 相続税法総まとめ⑰（基礎編） 35 相続税法総まとめ⑱（基礎編） 36 相続税法総まとめ⑱（基礎編） 37 相続税法総まとめ⑲（基礎編） 38 相続税法総まとめ⑲（基礎編） 39 相続税法総まとめ⑳（基礎編） 40 相続税法総まとめ⑳（基礎編） 41 総合問題対策①（基礎編） 42 総合問題対策①（基礎編） 43 総合問題対策②（基礎編） 44 総合問題対策②（基礎編） 45 総合問題対策③（基礎編） 46 総合問題対策③（基礎編） 47 総合問題対策④（基礎編） 48 総合問題対策④（基礎編） 49 総合問題対策⑤（基礎編） 50 総合問題対策⑤（基礎編） 51 総合問題対策⑥（基礎編） 52 総合問題対策⑥（基礎編） 53 総合問題対策⑦（基礎編） 54 総合問題対策⑦（基礎編） 55 総合問題対策⑧（基礎編） 56 総合問題対策⑧（基礎編） 57 総合問題対策⑨（基礎編） 58 総合問題対策⑨（基礎編） 59 総合問題対策⑩（基礎編） 60 総合問題対策⑩（基礎編） 61 総合問題対策⑪（基礎編） 62 総合問題対策⑪（基礎編） 63 総合問題対策⑫（基礎編） 64 総合問題対策⑫（基礎編） 65 総合問題対策⑬（基礎編） 66 総合問題対策⑬（基礎編） 67 総合問題対策⑭（基礎編） 68 総合問題対策⑭（基礎編） 69 総合問題対策⑮（基礎編） 70 総合問題対策⑮（基礎編） 71 総合問題対策⑯（基礎編） 72 総合問題対策⑯（基礎編） 73 総合問題対策⑰（基礎編） 74 総合問題対策⑰（基礎編） 75 総合問題対策⑱（基礎編） 76 総合問題対策⑱（基礎編） 77 総合問題対策⑲（基礎編） 78 総合問題対策⑲（基礎編） 79 総合問題対策⑳（基礎編） 80 総合問題対策⑳（基礎編） 81 総合問題対策㉑（基礎編） 82 総合問題対策㉑（基礎編） 83 総合問題対策㉒（基礎編） 84 総合問題対策㉒（基礎編） 85 総合問題対策㉓（基礎編） 86 総合問題対策㉓（基礎編） 87 総合問題対策㉔（基礎編） 88 総合問題対策㉔（基礎編） 89 総合問題対策㉕（基礎編） 90 総合問題対策㉕（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題対策㉕の得点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法入門Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	相続税および贈与税の概要基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する（基礎）
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 相続税法の概要（基礎） 3 相続税法と民法（基礎） 4 相続人、代襲相続（基礎） 5 養子の子の取扱い（基礎） 6 相続の承認と放棄（基礎） 7 相続分（法定相続分、代襲相続分）（基礎） 8 遺言による財産の取得（基礎） 9 相続税の納税義務者（基礎） 10 生命保険金等（基礎） 11 相続税の非課税財産（基礎） 12 相続税額の計算方法（基礎） 13 生命保険金等の非課税金額（基礎） 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額（基礎） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な問題の理解
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 贈与税の概要（基礎）、贈与税の納税義務者（基礎） 2 弔慰金等（基礎）、債務控除（基礎） 3 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算（基礎） 4 相続時精算課税適用財産（基礎）、生前贈与加算相続税の総額（基礎） 5 算出相続税額の計算（基礎）、相続税額の加算（基礎） 6 贈与税額控除（暦年）（基礎）、配偶者の税額軽減（基礎） 7 未成年者控除（基礎）、障害者控除（基礎） 8 確認テスト①(理論) 9 特定納税義務者（基礎） 10 特定納税義務者の債務控除（基礎）、特定納税義務者の障害者控除（基礎） 11 贈与税額控除（精算）（基礎） 12 自用地（評価方式・路線価方式・倍率方式）（基礎） 13 自用家屋（基礎）、家屋と構造上一体となっている設備（基礎） 14 特別養子制度（基礎）、生命保険契約に関する権利（基礎） 15 被保険者でない保険契約者が死亡した場合（基礎） 16 法定相続人の数（基礎）、本来の財産（基礎） 17 自用地（路線に２以上の路線価が付されている宅地）（基礎） 18 地区区分の異なる宅地（基礎） 19 側方路線等に宅地の一部が接している場合（基礎） 20 普通借地権（自用借地権）（基礎）、貸宅地（基礎）、貸家建付地（基礎） 21 貸家建付借地権（基礎）、貸家（基礎） 22 一般動産（基礎）、たな卸商品等（基礎） 23 書画骨とう品（基礎）、預貯金（基礎） 24 上場株式（基礎）、構築物（基礎） 25 貸付金債権等（基礎）、受取手形等（基礎） 26 間口が狭小な宅地等（基礎）、角切り宅地の間口距離（基礎） 27 確認テスト②(理論) 28 使用貸借により借り受けた宅地等（基礎） 29 使用貸借により貸し付けられた宅地等（基礎） 30 使用貸借により貸し付けられた家屋（基礎） 31 小規模宅地等の減額①（基礎） 32 小規模宅地等の減額②（基礎） 33 小規模宅地等の減額③（基礎） 34 小規模宅地等の減額④（基礎） 35 小規模宅地等の減額⑤（基礎） 36 小規模宅地等の減額⑥（基礎） 37 確認テスト③(理論) 38 取引相場のない株式①（基礎） 39 取引相場のない株式②（基礎） 40 取引相場のない株式③（基礎） 41 取引相場のない株式④（基礎） 42 取引相場のない株式⑤（基礎） 43 取引相場のない株式⑥（基礎） 44 取引相場のない株式⑦（基礎） 45 取引相場のない株式⑧（基礎） 46 取引相場のない株式⑨（基礎） 47 取引相場のない株式⑩（基礎） 48 取引相場のない株式⑪（基礎） 49 取引相場のない株式⑫（基礎） 50 取引相場のない株式⑬（基礎） 51 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等（基礎） 52 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地（基礎） 53 相当の地代を支払っている場合の借地権（基礎） 54 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地（基礎） 55 利用区分が異なる建物（基礎）、建築中の家屋（基礎） 56 不整形地（基礎）、地積規模の大きな宅地（基礎） 57 がけ地等を有する宅地（基礎）、旗竿状の宅地等（基礎） 58 容積率の異なる宅地（基礎） 59 都市計画道路予定地の区域内にある宅地（基礎） 60 確認テスト④(理論)
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト(理論)　４回分の平均点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な知識を網羅し文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 私道の用に供されている宅地（基礎）、セットバックを必要とする宅地（ 2 上場株式（権利落）（基礎）、株式の割り当てを受ける権利（基礎） 3 宅地等の評価単位（基礎）、契約者貸付金等がある場合の保険金（基礎） 4 純農地、中間農地、純山林、中間山林（基礎） 5 市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林（基礎） 6 立木、立木の評価減（基礎）、配当期待権（基礎） 7 贈与税が課税される場合（基礎）、相続税が課税される場合（基礎） 8 負担付遺贈・贈与（基礎）、贈与税の非課税財産（基礎） 9 直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎） 10 住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例（基礎） 11 直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎 12 証券投資信託受益証券（基礎）、ゴルフ会員権（基礎） 13 不動産投資信託証券（基礎）、措法７０の非課税（基礎） 14 権利義務の承継（基礎）、贈与税の配偶者控除（基礎） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	法人税法応用Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	連結納税制度等の特殊項目の学習を進める。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	連結納税制度等の制度を学び、初級問題の解法を習得する。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	連結納税制度１（初級）
	2	連結納税制度２（初級）
	3	連結納税制度３（初級）
	4	連結納税制度４（初級）
	5	連結納税制度５（初級）
	6	連結納税制度６（初級）
	7	連結納税制度７（初級）
	8	連結納税制度８（初級）
	9	連結納税制度９（初級）
	10	連結納税制度１０（初級）
	11	連結納税制度１１（初級）
	12	連結納税制度１２（初級）
	13	連結納税制度１３（初級）
	14	連結納税制度１４（初級）
	15	連結納税制度１５（初級）
	16	連結納税制度１６（初級）
	17	連結納税制度１７（初級）
	18	連結納税制度１８（初級）
	19	連結納税制度１９（初級）
	20	連結納税制度２０（初級）
	21	試験研究費の特別控除１（初級）
	22	試験研究費の特別控除２（初級）
	23	試験研究費の特別控除３（初級）
	24	試験研究費の特別控除４（初級）
	25	資産除去債務１（初級）
	26	資産除去債務２（初級）
	27	資産除去債務３（初級）
	28	解散税制１（初級）
	29	解散税制２（初級）
	30	確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ９０分）
授業概要	法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総合問題対策１（初級） 2 総合問題対策２（初級） 3 総合問題対策３（初級） 4 総合問題対策４（初級） 5 総合問題対策５（初級） 6 総合問題対策６（初級） 7 総合問題対策７（初級） 8 総合問題対策８（初級） 9 総合問題対策９（初級） 10 総合問題対策１０（初級） 11 総合問題対策１１（初級） 12 総合問題対策１２（初級） 13 総合問題対策１３（初級） 14 総合問題対策１４（初級） 15 総合問題対策１５（初級） 16 総合問題対策１６（初級） 17 総合問題対策１７（初級） 18 総合問題対策１８（初級） 19 総合問題対策１９（初級） 20 総合問題対策２０（初級） 21 総合問題対策２１（初級） 22 総合問題対策２２（初級） 23 総合問題対策２３（初級） 24 総合問題対策２４（初級） 25 総合問題対策２５（初級） 26 総合問題対策２６（初級） 27 総合問題対策２７（初級） 28 総合問題対策２８（初級） 29 総合問題対策２９（初級） 30 総合問題対策３０（初級） 31 総合問題対策３１（初級） 32 総合問題対策３２（初級） 33 総合問題対策３３（初級） 34 総合問題対策３４（初級） 35 総合問題対策３５（初級） 36 総合問題対策３６（初級） 37 総合問題対策３７（初級） 38 総合問題対策３８（初級） 39 総合問題対策３９（初級） 40 総合問題対策４０（初級） 41 総合問題対策４１（初級） 42 総合問題対策４２（初級） 43 総合問題対策４３（初級） 44 総合問題対策４４（初級） 45 総合問題対策４５（初級） 46 総合問題対策４６（初級） 47 総合問題対策４７（初級） 48 総合問題対策４８（初級） 49 総合問題対策４９（初級） 50 総合問題対策５０（初級） 51 総合問題対策５１（初級） 52 総合問題対策５２（初級） 53 総合問題対策５３（初級） 54 総合問題対策５４（初級） 55 総合問題対策５５（初級） 56 総合問題対策５６（初級） 57 総合問題対策５７（初級） 58 総合問題対策５８（初級） 59 総合問題対策５９（初級） 60 総合問題対策６０（初級） 61 総合問題対策６１（初級） 62 総合問題対策６２（初級） 63 総合問題対策６３（初級） 64 総合問題対策６４（初級） 65 総合問題対策６５（初級） 66 総合問題対策６６（初級） 67 総合問題対策６７（初級） 68 総合問題対策６８（初級） 69 総合問題対策６９（初級） 70 総合問題対策７０（初級） 71 総合問題演習１（初級：計算） 72 総合問題演習１（初級：理論） 73 総合問題演習２（初級：計算） 74 総合問題演習２（初級：理論） 75 総合問題演習３（初級：計算） 76 総合問題演習３（初級：理論） 77 総合問題演習４（初級：計算） 78 総合問題演習４（初級：理論） 79 総合問題演習５（初級：計算） 80 総合問題演習５（初級：理論） 81 総合問題演習６（初級：計算） 82 総合問題演習６（初級：理論） 83 総合問題演習７（初級：計算） 84 総合問題演習７（初級：理論） 85 総合問題演習８（初級：計算） 86 総合問題演習８（初級：理論） 87 総合問題演習９（初級：計算） 88 総合問題演習９（初級：理論） 89 総合問題演習１０（初級：計算） 90 総合問題演習１０（初級：理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習(初級:理論)で実施したテストのうち5回分の平均点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	法人税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	基本的な部分の学習を行い、中級問題の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス（中級） 2 納税義務者（中級） 3 課税所得の範囲（中級） 4 交際費等の損金不算入Ⅰ（中級） 5 減価償却Ⅰ（中級） 6 減価償却Ⅱ（中級） 7 減価償却Ⅲ（中級） 8 受取配当等の益金不算入Ⅰ（中級） 9 寄附金の損金不算入Ⅰ（中級） 10 租税公課等（中級） 11 納税充当金Ⅰ（中級） 12 納税充当金Ⅱ（中級） 13 別表四の作成（中級） 14 事業年度（中級） 15 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	１２０時間（４単位）
授業コマ数	６０コマ（１コマ９０分）
授業概要	欠損金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 貸倒損失Ⅰ（基礎） 2 貸倒損失Ⅱ（基礎） 3 貸倒引当金Ⅰ（基礎） 4 貸倒引当金Ⅱ（基礎） 5 欠損金Ⅰ（基礎） 6 欠損金Ⅱ（基礎） 7 外貨建取引Ⅰ（基礎） 8 外貨建取引Ⅱ（基礎） 9 有価証券Ⅰ（基礎） 10 有価証券Ⅱ（基礎） 11 収用等Ⅰ（基礎） 12 収用等Ⅱ（基礎） 13 所得税額控除Ⅰ（基礎） 14 所得税額控除Ⅱ（基礎） 15 国庫補助金等Ⅰ（基礎） 16 国庫補助金等Ⅱ（基礎） 17 別表五㈠の作成Ⅰ（基礎） 18 別表五㈠の作成Ⅱ（基礎） 19 圧縮記帳Ⅰ（基礎） 20 圧縮記帳Ⅱ（基礎） 21 役員判定Ⅰ（基礎） 22 役員判定Ⅱ（基礎） 23 役員給与Ⅰ（基礎） 24 役員給与Ⅱ（基礎） 25 使用人給与Ⅰ（基礎） 26 使用人給与Ⅱ（基礎） 27 特定資産の買換えⅠ（基礎） 28 特定資産の買換えⅡ（基礎） 29 外国税額控除Ⅰ（基礎） 30 外国税額控除Ⅱ（基礎） 31 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅰ（基礎） 32 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ（基礎） 33 みなし配当金Ⅰ（基礎） 34 みなし配当金Ⅱ（基礎） 35 資本等取引Ⅰ（基礎） 36 資本等取引Ⅱ（基礎） 37 交換差益Ⅰ（基礎） 38 交換差益Ⅱ（基礎） 39 交換差益Ⅲ（基礎） 40 別表五㈡Ⅰ（基礎） 41 別表五㈡Ⅱ（基礎） 42 別表五㈡Ⅲ（基礎） 43 別表五㈡Ⅳ（基礎） 44 リース取引Ⅰ（基礎） 45 リース取引Ⅱ（基礎） 46 リース取引Ⅲ（基礎） 47 リース取引Ⅳ（基礎） 48 繰延資産Ⅰ（基礎） 49 繰延資産Ⅱ（基礎） 50 繰延資産Ⅲ（基礎） 51 繰延資産Ⅳ（基礎） 52 確定決算型Ⅰ（基礎） 53 確定決算型Ⅱ（基礎） 54 確定決算型Ⅲ（基礎） 55 確定決算型Ⅳ（基礎） 56 グループ法人税制Ⅰ（基礎） 57 グループ法人税制Ⅱ（基礎） 58 資産の評価損益（基礎） 59 保険料（基礎） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）
授業概要	組織再編税制を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の応用的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 設立事業年度（応用） 2 組織再編税制（応用） 3 工事の請負（応用） 4 修正申告（応用） 5 税効果会計（応用） 6 賃上げ・投資促進税制（応用） 7 スピンオフ税制（応用） 8 特定同族会社の特別税率（応用） 9 適用除外事業者（応用） 10 地方法人税（応用） 11 外国子会社配当（応用） 12 借地権等（応用） 13 償還差損益（応用） 14 未収還付税金（応用） 15 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100%　科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法総合Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	実務判例を考察し、最新実務の解釈を取り入れ、国税通則法の知識を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	税務実務経歴を持つ教員による講義を基にした演習
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例（初級） 2 交付要求及び督促時効（初級） 3 参加差押え（初級） 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係（初級） 5 換価配当（初級） 6 担保のための仮登記（初級） 7 物上代位権との調整（初級） 8 納期限未到来の納税の猶予（初級） 9 災害等による一般の納税の猶予（初級） 10 換価の猶予（初級） 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予（初級） 12 納税の猶予の効果、取消、短縮（初級） 13 納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税（初級） 14 保証人に対する滞納処分（法定納期限等）（初級） 15 国税の担保（初級） 16 差押効力（果実・保険金）、滞納処分の引継（初級） 17 保全措置（初級） 18 滞納処分の停止（初級） 19 納付委託・弁済委託（初級） 20 第二次納税義務（通則）（初級） 21 第二次納税義務（人的限度）（初級） 22 第二次納税義務（物的限度）（初級） 23 不服申立（初級） 24 滞納処分費（初級） 25 納付義務の承継（初級） 26 質権及び抵当権の優先額の限度（初級） 27 増額登記（初級） 28 質権の証明と優先権行使の否認（初級） 29 国税徴収法第２６条準用（初級） 30 差押禁止財産（給料等の差押禁止額の計算）（初級） 31 総合理論対策１（初級） 32 総合理論対策２（初級） 33 総合理論対策３（初級） 34 総合理論対策４（初級） 35 総合理論対策５（初級） 36 総合理論対策６（初級） 37 総合理論対策７（初級） 38 総合理論対策８（初級） 39 総合理論対策９（初級） 40 総合問題演習１（初級） 41 総合問題演習１（初級） 42 総合問題演習２（初級） 43 総合問題演習２（初級） 44 総合問題演習３（初級） 45 総合問題演習３（初級）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト３回分の平均点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国税徴収法速習基礎Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）	
履修年次	１年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	６０時間（２単位）	
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）	
授業概要	各種財産の差押え方法を中心とした税法理論を学ぶ。	
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る	
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、中級問題を読解できるようにする。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	国税徴収法の目的（中級）
	2	納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（中級）
	3	強制換価手続（中級）
	4	担保の種類（中級）
	5	滞納処分の概要（中級）
	6	国税に優先する権利（中級）
	7	国税相互間の優先関係（中級）
	8	財産の調査（中級）
	9	最優先される被担保債権（中級）
	10	法定納期限等（期限内申告に係る国税）（中級）
	11	法定納期限等以前の抵当権及び質権（中級）
	12	不動産賃貸の先取特権等（中級）
	13	法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（中級）
	14	譲受前にある担保権（中級）
	15	担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（中級）
	16	差押の制限等、解除（中級）
	17	差押の共通手続（中級）
	18	第三者からの差押換え（中級）
	19	差押換え（換価申立ての細部）（中級）
	20	相続人からの差押換え（中級）
	21	動産又は有価証券の差押え（中級）
	22	第三者が占有する動産等の差押手続（中級）
	23	引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（中級）
	24	国税徴収法第２６条の計算（中級）
	25	債権の差押え（中級）
	26	不動産等の差押え（中級）
	27	第三債務者等がない無体財産権等の差押え（中級）
	28	第三債務者等がある無体財産権等の差押え（中級）
	29	国税徴収法第24条（譲渡担保）（中級）
	30	確認テスト（中級）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法速習総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	９０時間（３単位）
授業コマ数	４５コマ（１コマ９０分）
授業概要	国税徴収法24条と26条の関係性を中心とした租税理論を学ぶ。
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、幅広い知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で応用問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例（応用） 2 交付要求及び督促時効（応用） 3 参加差押え（応用） 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係（応用） 5 換価配当（応用） 6 担保のための仮登記（応用） 7 物上代位権との調整（応用） 8 納期限未到来の納税の猶予（応用） 9 災害等による一般の納税の猶予（応用） 10 換価の猶予（応用） 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予（応用） 12 納税の猶予の効果、取消、短縮（応用） 13 納税保証に係る国税及び物上保証に係る国税（応用） 14 保証人に対する滞納処分（法定納期限等）（応用） 15 国税の担保（応用） 16 差押効力（果実・保険金）、滞納処分の引継（応用） 17 保全措置（応用） 18 滞納処分の停止（応用） 19 納付委託・弁済委託（応用） 20 第二次納税義務（通則）（応用） 21 第二次納税義務（人的限度）（応用） 22 第二次納税義務（物的限度）（応用） 23 不服申立（応用） 24 滞納処分費（応用） 25 納付義務の承継（応用） 26 質権及び抵当権の優先額の限度（応用） 27 増額登記（応用） 28 質権の証明と優先権行使の否認（応用） 29 国税徴収法第２６条準用（応用） 30 差押禁止財産（給料等の差押禁止額の計算）（応用） 31 総合理論対策１（応用） 32 総合理論対策２（応用） 33 総合理論対策３（応用） 34 総合理論対策４（応用） 35 総合理論対策５（応用） 36 総合理論対策６（応用） 37 総合理論対策７（応用） 38 総合理論対策８（応用） 39 総合理論対策９（応用） 40 総合問題演習１（応用） 41 総合問題演習１（応用） 42 総合問題演習２（応用） 43 総合問題演習２（応用） 44 総合問題演習３（応用） 45 総合問題演習３（応用）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト３回分の平均点100％
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	税理士本科１年制学科（夜間部）
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ（１コマ９０分）
授業概要	滞納者の財産の調査方法を中心とした税法理論を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、基礎問題を読解できるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国税徴収法の目的（基礎） 2 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで（基礎） 3 強制換価手続（基礎） 4 担保の種類（基礎） 5 滞納処分の概要（基礎） 6 国税に優先する権利（基礎） 7 国税相互間の優先関係（基礎） 8 財産の調査（基礎） 9 最優先される被担保債権（基礎） 10 法定納期限等（期限内申告に係る国税）（基礎） 11 法定納期限等以前の抵当権及び質権（基礎） 12 不動産賃貸の先取特権等（基礎） 13 法定納期限等（期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収）（基礎） 14 譲受前にある担保権（基礎） 15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収（基礎） 16 差押の制限等、解除（基礎） 17 差押の共通手続（基礎） 18 第三者からの差押換え（基礎） 19 差押換え（換価申立ての細部）（基礎） 20 相続人からの差押換え（基礎） 21 動産又は有価証券の差押え（基礎） 22 第三者が占有する動産等の差押手続（基礎） 23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護（基礎） 24 国税徴収法第２６条の計算（基礎） 25 債権の差押え（基礎） 26 不動産等の差押え（基礎） 27 第三債務者等がない無体財産権等の差押え（基礎） 28 第三債務者等がある無体財産権等の差押え（基礎） 29 国税徴収法第24条（譲渡担保）（基礎） 30 確認テスト（基礎）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100％　科目習熟度を測定するテスト
備考	